

成果報告書

令和3年度「スポーツ産業の成長促進事業(中央競技団体の
経営力強化推進事業(戦略的普及・マーケティングの実施))」

公益社団法人 日本ホッケー協会



Overview 本事業の背景

ホッケー競技の歴史は古く、1908年にオリンピックの公式競技に採用されて以降、発祥の地であるイギリスをはじめとしたヨーロッパ各国、アジアではインドやパキスタン、アフリカ諸国、オーストラリアなどで広く人気を集める競技。日本でも、1906年以降、100年以上に亘り各地でプレーされており、1932年のロサンゼルス五輪では、日本の団体競技で史上初のメダル(銀)を獲得。日本のオリンピックやスポーツ振興の歴史において黎明期から重要な役割を果たしてきた

国内における普及は、国体の開催地によるレガシーとしての取り組みが中心となってきたが、日本代表チームは、女子についてはアテネ五輪4回連続で出場し奮闘するも、男子については1968年のメキシコシティー五輪を最後に長く出場の機会を得られていない状況であった。世界ではプロリーグが存在したり、大きなスタジアムが満員になるほど人気のある競技ではあるが、日本では競技力の低迷により競技人口や知名度の面で他のスポーツに大きく劣後している

このような状況下、一時期は代表チームの遠征や強化合宿に選手が多額の自己負担を強いられるまでに財務状況は悪化したことから、日本ホッケー協会（以下、JHA）は、2016年のリオ五輪後、ガバナンスの大幅な刷新を柱とした大胆な改革に着手。外部からの理事を招聘し、会長以下の経営体制を大幅に刷新するとともに、長期で良質なスポンサー契約の獲得による財政基盤拡充、代表チームへの外国人監督の公募による採用、外部経営人材を中心とした事務局体制のレベルアップに取り組んできた。これらの新しい施策は徐々に結果を出し始め、2018年の第18回アジア競技大会においては史上初の男女での優勝を成し遂げ、東京2020大会に男女代表チームが共にアジア・チャンピオンとして出場した

JHAとしては次のステップとして、2019年度初頭から、如何にホッケーを「する」「みる」「ささえる」人々を増やし長く支持されるか、という課題に対する取り組みを開始した。具体的には、協会としての理念・ビジョン・スローガンの再定義を行い、2030年という長期を見据えた上での事業計画である「Japan Hockey Road to 2030」を策定した

このJapan Hockey Road to 2030は、これまでの強化事業や競技大会の開催といった伝統的なNFの事業に加えて、組織改革・多くのステークホルダーとのコミュニケーション・財源確保・社会貢献・東京2020レガシーの創出を事業の軸に加えて、全体のバランスを大きく変更するものである。また、日本のホッケー界の共通目標として2030年にホッケーワールドカップを日本に招致開催することを掲げ、東京2020開催のタイミングをきっかけに、組織全体として大きく飛躍をする準備が整いつつある。尚、本件については、令和2年度スポーツ産業の成長促進事業「中央競技団体の経営力強化推進事業(普及・マーケティング戦略の策定促進)の成果報告でも記載がなされている(別添、「中央競技団体における普及・マーケティング戦略策定・実行に関する事例調査レポート」をご参照)

加えて、NFが有する大きな社会的影響力を強く認識し、各種の公的支援を受けていることに対する社会や人々に対する適切な説明責任を果たすことを求められる公共性の高い団体であることを強く意識していることから、著名競技者や特定の人物に依拠しない、極めて民主的な組織づくりを目指し、実行している

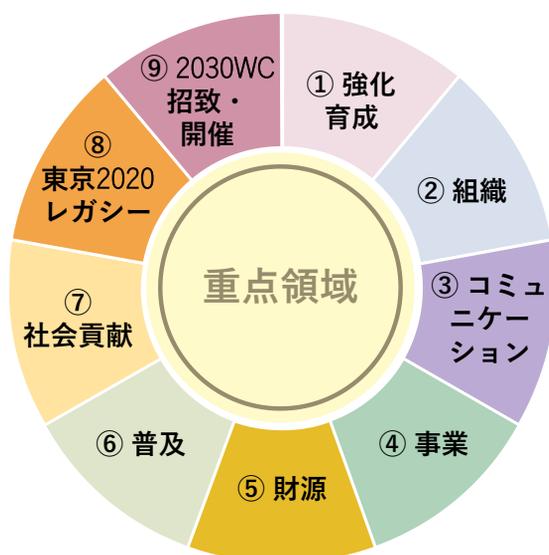
Japan Hockey Road to 2030を策定するプロセスで、JHAとしては、改めて日本のホッケーには極めて大きな可能性があることを確信した。他方で、実行に移すに際しての最大かつ喫緊の課題は、計画を実行する人材やチームの組成であると考えている。ホッケー界内部の既存組織の活用に加え、次世代リーダーの発掘・育成と、外部専門家による知恵の導入がJapan Hockey Road to 2030の成功のカギを握ると認識している

その中でも鍵を握るデータベースの構築・運用を通じたホッケーファミリーの拡大、及び、それを活用したマーケティング活動などについては、これまでは相当限られた経営資源を強化事業最優先で配賦せざるを得ない状況にあり、普及・マーケティングなどへ割くことができる余力は無いに等しい状況であった。今般の委託事業を通じて、外部専門人材・チームの活用、各重点領域の計画を進めるベースとなるデータベースの構築に取り組むことができ、社会共創型を展望した新たな戦略的普及・マーケティングモデルの構築が進んだことは、JHAにとって非常に大きなステップとなった

Purpose 本事業の趣旨・目的

Japan Hockey Road to 2030は日本ホッケー協会として今後10年の活動の基盤となる中長期戦略である。2030年WC招致・開催を柱としたJapan Hockey Road to 2030プロジェクトを着実に実行していくために、これまでは協会の経営資源をなかなか投下しきれていなかった戦略的なマーケティング・普及事業に本腰を入れ、**ホッケーを「する」人のみならず、「みる」人や「ささえる」人の拡大に取り組むことを目的**とする。

現在Japan Hockey Road to 2030では以下の9つの重点領域ごとに施策を検討し推進している。



この中でも複数の重点領域(③コミュニケーション、⑤財源、⑥普及)に横断的に関わってくる必要不可欠な次の2つの柱となる事業を実施した。

- a) **Hockey Familyデータベース構築**
- b) **パートナーパッケージの見直し・新規価値創出**

Purpose

a) Hockey Familyデータベース構築

【背景】

前述の通り、JHAとしては次のステップとして、2019年度初頭から、如何にホッケーを「する」「みる」「ささえる」人々を増やし長く支持されるか、という課題に対する取り組みを開始した。実施に際しては、まず**「する」「みる」「ささえる」Hockey Familyを一元管理するデータベースが存在していないことが課題**として挙げられた。

従い、データベースを構築することで、Hockey Familyに対するマーケティング活動を含むエンゲージメント活動の活性化、そして更にその先にはパートナー企業とのデータベースを活用した新たな価値創造が展望できると考えた。

【趣旨・目的】

ホッケーの「する・みる・ささえる」人々を一元管理するデータベースを構築し、更にそれを活用しながら、JHAの理念やビジョンの浸透を図るためのホッケーファミリーに対するマーケティング活動の実施、そして更にはパートナー活動の報告・活動関与ができるツールとして応用し、パートナーへの新しい価値創出を実施し、新たな財政基盤の拡充を行うツールとして活用・運用していく。

② パートナーパッケージの見直し・新規価値創出

【背景】

東京2020大会の開催が決まった後、スポーツに対する関心の高まりからJHAのスポンサーも増加した。その多くがオリンピック終了後と共に契約更新時期を迎えることとなるが、このコロナ禍で多くのスポンサー企業(ターゲット含む)もより一層とビジネス価値に直結するスポンサーシップを求めてくることが予想された。

これまでのJHAのパートナーは代表チームの活動に協賛してもらうという「スポンサー」の位置づけが強かったが、真の「パートナー」として共に有益な関係性構築を行いお互いにとってメリットのある「共創パートナー」として更なる付加価値を創出することで、中長期的な関係性を築き財源基盤を盤石なものとする必要があると考えた。

【趣旨・目的】

既存パートナー及び新規パートナーに対して、よりビジネス的付加価値を与えることのできる、協賛型ではなく共創型パートナーシップへの見直し及び実行支援を行い、中長期的な財源基盤を盤石なものにしていく。

特に既存パートナーへのニーズの見直しを行い、新たな価値創造をできる提案をしていくことで、長期契約＋一件当たりの増額を図ることを目指す。また、新規パートナーについては、まずJHA事業の中でサポート・支援して頂きたい点について明確化し、それに対してどのようにパートナーを獲得していくかという逆算を行うことで必ずしも大型のパートナー契約ではなく、事業レベル、大会レベル、地域レベルなど新たなパートナーシップの形を創出することで、パートナーと共に支え、全国におけるHockey Familyの拡充を図ることを企図している。

Purpose

なお、前述の通り、本事業は上記重点領域の③コミュニケーション、⑤財源、⑥普及に横断的に係わっている。

#	重点領域	目的
3	コミュニケーション	JHA100周年をきっかけにブランディングキャンペーンを行うことで、更なるHockey Familyの拡充を図る
5	財源	JHAとしての自立運営可能な自主財源基盤の構築
6	普及	全国におけるHockey Familyの拡充

次のページではこれらの2事業とJapan Road to 2030の該当する重点領域との関連性について示した。

【本事業の位置づけ概要図】

ご支援いただいた2つの事業とJapan Road to 2030(JHA中長期戦略)の中でも本事業と横断的に関わる重点領域との関連性について示した。

事業(b) パートナーパッケージの見直し・新規価値創出	事業(a) Hockey Familyデータベース構築
<p>既存パートナー及び新規パートナーへよりビジネス的付加価値を与えることのできる、協賛型から共創型のパートナーシップへの見直し及び実行支援を行い、中長期的な財源基盤を盤石なものにしていく</p>	<p>現状は1万人の競技者「する」のデータベースのみであるが、ホッケーの「する・みる・ささえる」人々を一元管理するデータベースを新たに構築する。更にマーケティング活動・普及活動へ応用。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • Hockey Family管理・活用のためのデータベース構築 • B2Cにおけるデジタルマーケティングの実践 • パートナーシップ活動の実践・推進
	<ul style="list-style-type: none"> • ※スポンサーから真のパートナーへするべく、スポンサーに対する新規価値創出し、スポンサーの継続及び新規獲得を行い、東京2020以降の財政基盤の構築を行う • パートナー（スポンサー・サプライヤー）との付加価値創出 <ul style="list-style-type: none"> • 付加価値＝協賛から共創へ。 • 地域を中心に東京2020のレガシーを構築 • 新規パートナー獲得に向けた施策の実施 <ul style="list-style-type: none"> • 共創パートナーの創出 • 新たな収入源の拡充 <ul style="list-style-type: none"> • デジマケを通じたマーチャンダイジングの積極活用
	<ul style="list-style-type: none"> • 見て楽しむ「ホッケー」環境整備 • 興味関心喚起のための施策実施 • チームオーナー・地域スポンサーとの新規開拓・強化連携・活動サポート
<p>◆対象事業</p>	
<p>◆Japan Hockey Road to 2030 該当重点領域</p>	
<p>③コミュニケーション</p>	
<p>⑤財源</p>	
<p>⑥普及</p>	

Purpose

Execution Plan & Result

事業実施計画・実施方法及び 成果報告

a) Hockey Familyデータベース構築

【内容・実施時期】

- 本事業のデータベース構築では従来の競技者(する)のみの登録体制を見直し、Hockey Family(する・みる・ささえる)全体のデータベースを構築することで、これらを活用しマーケティング活動を行うだけではなく、ファミリーを繋げるプラットフォームとして生涯ホッケーに関与するツールとして活用していきたいと考えている
- このことから、データベースを構築することで【ハード面】(=システム構築)及び【ソフト面】(=マーケティングなどを通じた活用)の2つに大きく分けて事業を進めて行く

Hockey Family データベース

対象：「する」「みる」「ささえる」



【ハード面】

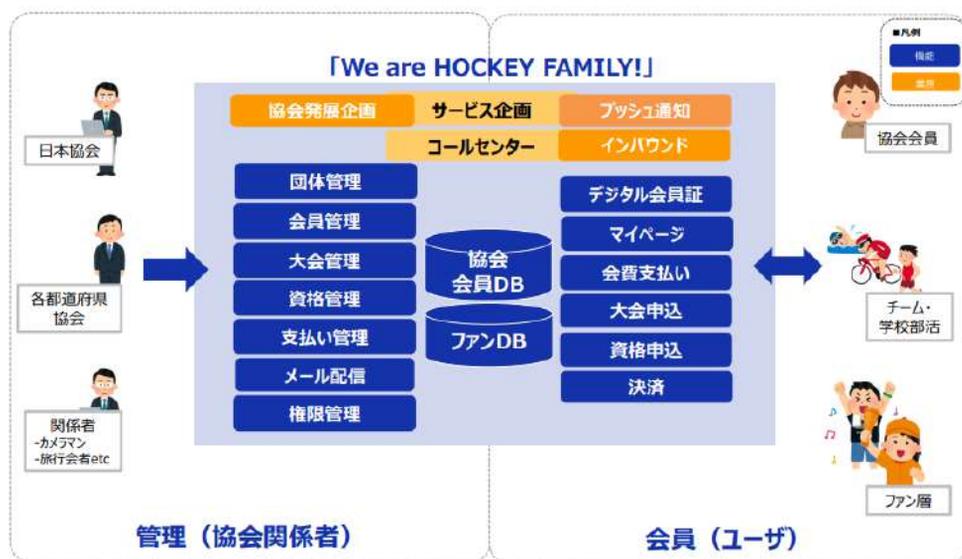
- データベースの構築・運用 (DNP社のスポーツ情報管理サービスを応用)

【ソフト面】

- マーケティングでの活用
- コミュニティ形成 (交流)
- グッズ・チケットなど物販促進

- Hockey Familyやパートナー企業に対してJHAの価値向上
- Hockey Family人口の拡大→生涯ホッケーに関与していくツール (プラットフォーム) としての活用
- グッズ・チケット販売などを通じた収入拡大

※なお、データベースはDNP社のスポーツ情報管理サービスをベースとし、ホッケー用に改良を加えたものとする



- 令和3～4年度まではハード面を中心に実施していくが、令和4年度後半以降はソフト面により注力して実施していくことを想定している

	R3	R4	R5	R6
ハード面	基本機能の構築 <ul style="list-style-type: none"> データベース構築 既存の競技者データベースのデータ移行 	運用・機能追加 <ul style="list-style-type: none"> 安定運用・改善 機能追加 「みる」「ささえる」人へのデータベース拡大 		機能の更なる拡充 <ul style="list-style-type: none"> E-learningや指導者などを繋げるプラットフォームへの機能拡充
ソフト面	プランニング <ul style="list-style-type: none"> マーケティング活動の枠組み策定 デジタルマーケティングの専門人材（外部人材）の採用 	登録者数拡大+マーケティング活動の実施及び活用を通じた価値向上 <ul style="list-style-type: none"> データベースに「みる」「ささえる」人の登録を促し、Hockey Familyの数拡大を行う 登録者数を増やすと同時に、マーケティング活動を活性化（下記は例）することで会員だけではなくパートナー企業に対してJHAの価値を向上させる <ul style="list-style-type: none"> 情報発信：パートナー企業の活動報告など会員限定コンテンツ配信 情報交換：チーム・個人同士の情報交換の場としての活用、指導者募集（マッチング）、メンバー募集、交流会・大会・イベントの実施及び参加者募集 ビジネス活用：グッズ販促、パートナー企業のB2C活動のサポート（会員限定セール等） なお、価値を向上させることでパートナー企業への価値向上・支援拡大を狙うだけでなく、将来的に登録費用の見直しなど行うだけの価値を提供することで、収益の拡大も視野に入れて活動を実施する 		

Execution Plan & Result

【実施主体】

	R3	R4	R5	R6
ハード面	・ JHA, 大日本印刷(株)	JHA (DNPはサポート)		
ソフト面	・ JHA (デジタルマーケティング人材含む)			

【事業の成功を高めるための工夫】

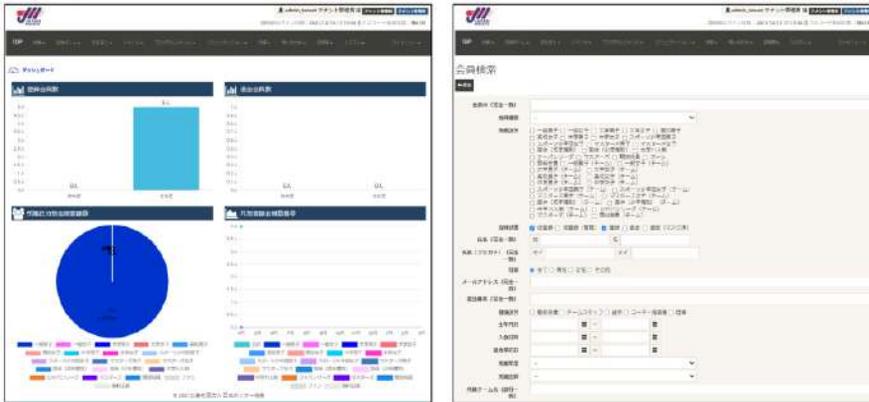
- ・ これらを実施する上でデジタルマーケティングやパートナーに関するKPIなどを設置し定期的にトラックすることで、PDCAを回しながら実施していく
- ・ ステークホルダーと円滑なコミュニケーションを図ると共に、データベース活用という大きなプロジェクトの確実に遂行する
- ・ 令和5年以降は特に地域の人材を確実に巻き込んでいき、全国におけるホッケーファミリーの拡大を狙う

【令和3年度 成果報告】

戦略的マーケティングのベースとなる新登録システム(We are hockey family)の構築を大日本印刷(株)のスポーツ情報管理サービスを元に、今後どのようにデータベースを活用していきたいかといったディスカッションを重ねた上で、当協会仕様に構築した。3月24日に無事に納品・検収され、4月5日より本格稼働が開始されることとなった

令和4年度年初からは、新登録システムによるチームおよび競技役員データの管理が始まることに加え、無料会員(競技者以外の「みる」「ささえる」)を構成するファン、保護者、ボランティアなどの登録プラットフォームへと機能拡張するために、テスト運用を進められる環境が整った

■協会関係者が会員の登録情報、会費のお支払い状況などを確認、イベントなどを管理するページ



■会員自身の情報登録、編集、イベントエントリー、それらの情報を管理、閲覧するページ



● 定量評価項目

令和2年度は多くの大会が中止になったことから一時的に登録チーム数や登録競技者数が減少していたと考えられる。令和3年度の数字が今後の基礎になるものと考えている

測定指標	令和2年度	令和3年度	増減
登録競技者数	559チーム 8,586人	591チーム 10,272人	+32チーム +1,686人
競技者以外データベース登録者数	0人	0人	(競技者以外の登録システムはR4年度以降に運用予定のため)
登録料収入	約2,500万円 (チーム登録料2,060万円 + 競技役員登録料440万円)	約2,700万円 (チーム登録料2,300万円 + 競技役員登録料400万円)	+約200万円

● 定性評価

定性評価については、令和3年度をデータベースの基礎としていることから、評価は次年度以降行う

スポーツ庁によるNF経営力強化推進事業での知見集作成のための協力も実施した

②) パートナーパッケージの見直し・新規価値創出

【内容・実施時期】

- 本事業は《既存パートナー》及び《新規パートナー》へよりビジネス的付加価値を与えることのできる、協賛型ではなく共創型パートナーシップへの見直し及び実行支援を行い、中長期的な財源基盤を盤石なものにしていくことを目的としている。そのため、既存と新規パートナーとそれぞれに分けて実行する

《既存パートナー》

- 既存パートナーは全て日本代表スポンサーである。しかし代表協賛以外にも価値を見出して頂き、共にホッケーの価値を使ってお互いを高める関係となる「共創パートナー」になっていただきたいと考える。そのためにはまずは企業戦略などのニーズに沿ったニーズの見直しを行い、それをベースに新たなご提案をしていきたい
- また、各社と話し合いの場を設け共に創り上げていくためにも、積極的に接点を増やしていきたい

	R3～R4	R5～
既存 パートナー	ニーズの見直し <ul style="list-style-type: none"> 企業理念、企業戦略など総合的に各パートナー事に検討 検討後、パートナー企業にとってホッケーをどう活用できるかと検討し、新たなパートナーシップのご提案を行う ご提案を行う際、アクティベーションの設計も一緒に検討 	エンゲージメントの向上 <ul style="list-style-type: none"> R3~4年度で築いた「共創型」のパートナーシップをより強固なものにするために、定期的にパートナーミーティングを実施 これらのミーティングを定期的（四半期に一度程度）行うことで、新たなニーズの把握やそれに沿ったご提案をできると考えている

《新規パートナー》

- 新規パートナーは既存スポンサー同様に日本代表の協賛パートナーになっていただくことも可能だが、企業などによっては協賛費用がネックになる場合や、事業展開している地域が限定的であったり、日本代表の協賛になることが最適でない企業もある。そのため、地域限定パートナーや大会パートナー、JHAの特定の事業パートナーなど様々な新しい形のパートナーシップをオファーしていきたい
- そのためにはまずJHA内部のニーズを把握し、どこにパートナーが必要かということを検討し、パートナーシップの見直し・構築を行い、その上で新規パートナーシップの獲得を行いたい

	R3	R4（前半）	R4（後半）～
新規パートナー	（既存パートナーに注力）	JHA内部のニーズの把握 <ul style="list-style-type: none"> • JHA内部のニーズの把握し、どの事業・大会・地域でパートナーの必要性があるのかについてパートナープランの設計 	新規パートナーシップの獲得 <ul style="list-style-type: none"> • 各パートナー候補に沿った提案資料の作成 • R4年度前半で明らかになったニーズとそれに沿って作成したパートナープランを元にターゲット企業を明らかにし、アプローチする • 特定の地域を中心とした活動パートナーを得る場合、地域におけるワークショップなどを実施し、地域全体としてホッケーに取り組む施策などを実施

(例)JHA内部のニーズ = 国際プレゼンスの向上を行うための語学能力・コミュニケーション能力の向上

- 国際審判の人数を増やすだけでなく、活動を積極的に行うことでJHAの国際プレゼンスの向上に寄与をしたい。しかし英語でのプレゼン能力・コミュニケーションを行うことがネックとなっている。また、日本国内の選手たちにも積極的に海外に出てプレーすることで競技力の向上を図りたいが、言語能力に限りがある。そのため、国際プレゼンスの強化を図るにあたってのコミュニケーション能力向上支援がニーズとして挙げられる
- ターゲットとなる新規パートナー：オンラインにて英語教育・コミュニケーションを展開している企業

【実施主体】

- 本事業ではJHAを中心に実施する
 - JHAに加え、スポーツマーケティングの戦略に精通した人材、デジタルマーケティングのスペシャリストやワークショップのファシリテーションを行う人材など、外部人材を登用した上で実行していく

【事業の成功を高めるための工夫】

- 既存・新規パートナー共に定期的なパートナーミーティング(個別)を実施し、パートナーシップに対するフィードバックを定期的に頂くだけではなく、企業のニーズを把握し、その都度共に創り上げていけるご提案をブレインストーミングなどを通じ見出していく
- また、各企業と共通認識のKPIを設置し、それに対するパフォーマンスについても定期的に見直す機会を積極的に設ける
- その他、“小さな”パートナー企業などもアクティベーションを行えるような方法をJHAとして提供し、Hockey Familyとの接点を積極的に作る機会を設ける(例：大会時におけるJHAパートナースペースとして「ホッケーファミリーマルシェ」などを実施し、気軽にパートナー企業とホッケーファミリーが交流できる場を設置する(=社交場の提供))

【令和3年度 成果報告】

《既存パートナーとの取り組み》

- 令和3年度は東京2020オリンピックが開催された年ということもあり、長期契約の最終年度となる最大のスポンサーであるSOMPO ジャパンを始めとして、多くのパートナー契約の見直しがあった。パートナー企業はオリンピックが終了したこと、そして、東京2020オリンピックにおいて代表チームが好ましい成績を残せなかったことから、当初、更新に対して消極的な姿勢を見せていた。

- SOMPOジャパンについては、従前の契約では日本代表スポンサーという位置づけであったが、**グループ全体として目指す姿を日本代表チーム以外のホッケー協会の活動に対してもご協賛をして頂くことで、一緒に具現化していくことをしていきたいという議論**を実施し、お互いのニーズのすり合わせを行った上で、次の点について合意した

○契約更改のポイント(SOMPO側のニーズ)

- 全社的な広報関連コスト削減を行っている環境下ではあるものの、引き続き2024年パリオリンピックを目指してホッケー日本代表を支援する
 - 従前は、「ホッケー日本代表スポンサー」であったが、今後は代表のみならず、より広範囲でホッケー競技を支援するという意味で、当協会全体の「オフィシャルパートナー」という位置づけにする
 - 特に、若年層の活動支援と、地域活性化のための戦略事業としてホッケーを活用する
- 上記のポイントを踏まえた上で、「日本代表スポンサー」から「共創パートナー」へと発展させた形で、3年間の長期契約とすることに加え、更新後の契約において従前からの支援金額を確保することに成功
- また、特にアンダーカテゴリーなど若年層への支援を広げていきたいとのことだったため、中長期でスポーツ少年団、中学校、高校の全国大会の大会における冠スポンサーとなる方向で調整を開始している



SOMPOジャパンの新聞広告

《新規パートナーとの取り組み》

- 東京2020オリンピックでホッケーの会場が品川区内とされたことを契機に、品川区とJHA・東京都ホッケー協会は、7年間にわたって相互連携の下、ホッケー教室や区立の全小学校・中学校・義務教育学校での体験教室の実施、地域イベントでの体験会などを通じて競技の普及・啓発を推進してきた。また、東京2020オリンピック本番では、地域が一丸となった応援が展開されるなど、ホッケーを通じたまちづくりは世代を問わないコミュニティづくりへと発展を遂げた
- このような背景を受け、東京2020オリンピックをきっかけに関係性を築いていた品川区と、ホッケーを通じて長期的な相互協力を行い、地域の活性化とスポーツの発展に寄与することを目指し、2022年3月に「オフィシャル社会共創パートナー協定」締結をした
- この協定を持って、令和4年度も、東京2020大会のレガシー施設となる大井ホッケー競技場を中心に、国内・国際大会の連携や地域のおもてなし事業を計画している



● 定量評価項目

測定指標	令和2年度	令和3年度	増減
パートナー継続率	100%	89%	△11%
新規獲得数	1件	1件	
協賛金総額	1.3億円	1.3億円 (横這い)	
パートナー・チーム オーナー企業内での 認知度	NA	NA	NA



《デジタルマーケティングのスペシャリストの採用》

- 本年度は何名か候補者との面談を実施した。その上で最終的な候補者との間で仕様書の範囲を決め、来年度に向けてすぐ動けるような体制を整えることができた
- なお本来であれば求人サイトの活用を想定していたが、まずは協会内のネットワークを活用し推薦された候補者に面談を実施した



Execution Plan & Result

《市場調査の実施》

- 一般に対するホッケーの認知度や興味度、また今後実施していきたい施策に対する興味度などを測るための市場調査をマクロミル社のパネルを活用し、全国2500名程度に対し市場調査を実施した。この結果を分析の上、結果を来年度以降のパートナーアクティベーション企画に反映していく
- なお当初、クエスタント(サーベイツール)を使用しパートナー企業内での認知度や施策に対する興味度などを測ることを想定していたが、本年度はパートナーの契約更新などが難航したこともあり、実施までには至らなかった。来年度以降積極的に実施していく予定となっている



令和3年度 HOCKEY SURVEY REPORT



調査概要

令和3年度 全国ホッケーサーベイ

本レポートは日本ホッケー協会様で様々な取組を実施する上で指標となるデータを明らかにすることを目的とした調査です。

本調査の結果から得られる包括的かつ専門的なインサイトは、Japan Hockey Road to 2030 (中長期戦略)を実施するにおける戦略構築や計画立案に役立てられます。

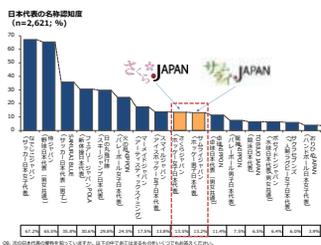
【調査概要】
サンプル数：2,621サンプル
調査時期：2022年03月22日（火）～ 2019年03月24日（木）
調査方法：インターネットウェブ定量調査
調査対象：全国 18歳～69歳の男女

【注意】
本調査は調査回収時に、人口統計に合わせて、性別・年代を割付。
数値は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、
合計値が一致しない場合があります。



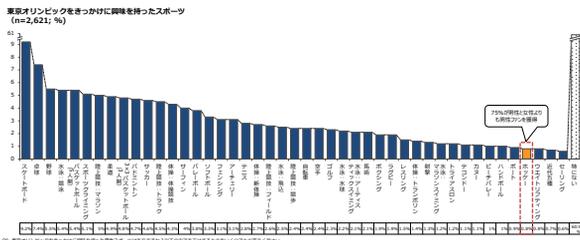
日本代表の名称認知度

ホッケーの経歴・興味度は低かつたものの、日本代表名称が「アイスジャパン」「サムライジャパン」の名称の認知度は全体の中では比較的高かつた



東京オリンピックをきっかけに興味を持ったスポーツ

東京オリンピックをきっかけに興味を持ったスポーツ上位には、メダルを取ると選手の高躍が目立つた種目が多い。特に上位あげられた競技については長年、NHKなどテレビにて放映されていたスポーツ、もしくは特集が組まれていたスポーツが多く見られたことから、露出も関連していると思われる



ホッケーのイメージ①

スピード感がある、力強い、ダイナミックなど若年層イメージとして挙げられた。あまりしれない、誠実な、将来性があるというイメージがない。意外性を留めたマーケティングを行うのであればその点を訴求するとい、しかしホッケー経験者のイメージは多少異なることも明らかになっているため、ターゲット次第で訴求点を定めるべきである

Rank	性別			ホッケー競技経験者		ホッケー競技経験者・意向者	
	全体 (n=2,621)	男性 (n=1,322)	女性 (n=1,299)	ホッケー競技経験者 (n=12)	現在も行っていないがホッケー経験者 (n=23)	現在もホッケー競技経験者 (n=30)	今後ホッケー競技で興味を持ちたい (n=116)
1	スピード感がある	スピード感がある	スピード感がある	ダイナミック	スピード感がある	スピード感がある	スピード感がある
2	力強い	力強い	力強い	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
3	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
4	活気がある	活気がある	活気がある	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
5	国際的な	国際的な	国際的な	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
6	楽しそう	楽しそう	楽しそう	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
7	ワクワクする	ワクワクする	ワクワクする	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
8	リズム感がある	リズム感がある	リズム感がある	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
9	伸びが良い	伸びが良い	伸びが良い	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
10	美しい	美しい	美しい	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
11	親しみやすい	親しみやすい	親しみやすい	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
12	礼儀正しい	礼儀正しい	礼儀正しい	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
13	誠実な	誠実な	誠実な	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック
14	将来性がある	将来性がある	将来性がある	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック	ダイナミック

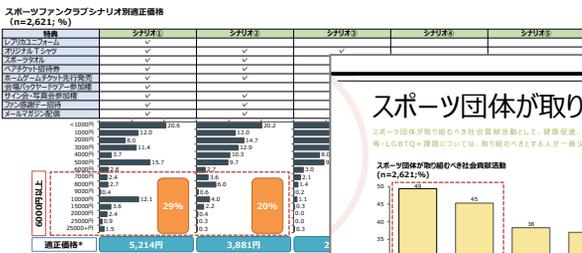
ホッケーのイメージ②

年齢別に分析をしたが、特に年齢でイメージが大きく異なるなかった

Rank	年齢						
	18-20歳	21-24歳	25-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上
1	スピード感がある						
2	力強い						
3	ダイナミック						
4	活気がある						
5	国際的な						
6	楽しそう						
7	ワクワクする						
8	伸びが良い						
9	リズム感がある						
10	美しい						
11	親しみやすい						
12	礼儀正しい						
13	誠実な						
14	将来性がある						

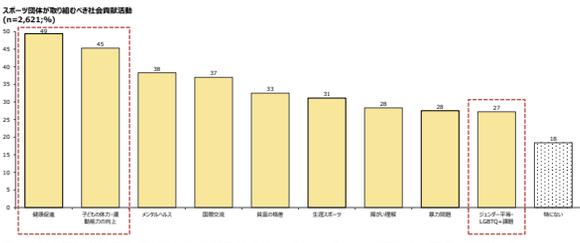
ファンクラブ加入状況及び価格②

特典が多いものにしては適正価格が、6,000円以上とする人62.0~29%おり、ホッケー次期では適正な価格を設定することで加入者が従来より増えることが期待される



スポーツ団体が取り組むべき社会貢献活動

スポーツ団体が取り組むべき社会貢献活動として、健康促進、子供の体力・運動能力の向上がTOP 2として挙げられた。特にスポーツ団体の課題として挙げられるランナー等へのサポートや社会貢献については、取り組みたいとする人が一歩少なく、一時的に気が引けがちな可能性がある



Project Execution Schedule

事業の実施日程

Project Execution Schedule

実施時期	事業項目	
	Hockey Familyデータベース構築	パートナーパッケージの見直し・新規価値創出
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月	10/25：ハンドボール協会との情報交換(JSOS) 10/25：操作説明会(Web)	10/27：SpoLive(SOMPOアクティベーション)打ち合わせ(Web) 10/29：品川区打ち合わせ(区役所)
11月	11/9：打ち合わせ(JSOS) 11/19：打ち合わせ(JSOS) 11/30：打ち合わせ(Web)	11/11：品川区打ち合わせ(区役所) 11/22：品川区打ち合わせ(区役所) 11/24：品川観光協会→品川区打ち合わせ(区役所) 11/24～28：全日本選手権大会にてSOMPOアクティベーション(岡山)
12月	12/14：動作確認(JSOS) 12/17：打ち合わせ(Web)	12/3：SpoLive打ち合わせ(JSOS) 12/6：品川区打ち合わせ(区役所) 12/8：SOMPO打ち合わせ(SOMPO本社) 12/21：品川区打ち合わせ(Web)
1月	1/12：打ち合わせ(JSOS) 1/24：打ち合わせ(Web)	1/6：内部打ち合わせ(八丁堀) 1/7：SOMPO打ち合わせ(Web) 1/21：品川区打ち合わせ(区役所)
2月	2/4：打ち合わせ(Web) 2/11：技術委員会説明会(Web) 2/15：打ち合わせ(Web) 2/28：打ち合わせ(Web)	2/16：内部会議(自由が丘) 2/22：内部会議(JSOS) 2/27：内部会議(大井町)
3月	3/4：打ち合わせ(JSOS) 3/9：打ち合わせ(JSOS) 3/15：打ち合わせ(JSOS) 3/16：都道府県協会説明会(Web) 3/22：打ち合わせ(JSOS) 3/24：最終動作確認(Web) 3/28：打ち合わせ(Web)	3/9：JHA・品川区・東京都ホッケー協会との社会共創パートナー契約の締結 3/16：打ち合わせ(JSOS) 3/30：内部打ち合わせ(Web)

*Responsible person and
administrative staff*
責任者及び事務担当者



氏名	職名	連絡先(TEL番号、FAX番号、メールアドレス)
(責任者) 中村 康夫	専務理事	TEL : 03-6812-9200 FAX : 03-6812-9210 E-Mail : nakamura@japan-hockey.org
(事務担当者) 坂本 幼樹	事務局長	TEL : 03-6812-9200 FAX : 03-6812-9210 E-Mail : sakamoto@japan-hockey.org

Execution Plan & Result

Appendix 付録

以降、下記の成果についてAppendixとして記載する

- 「We are HOCKEY FAMILY!」データベース説明資料
- Hockey Survey Report サマリー
- 品川区・JHA・THAによる「オフィシャル社会共創パートナー協定」締結に関するプレスリリース資料
- デジタルマーケティング 副業・兼業人材 仕様書

Confidential

新登録システム 「We are HOCKEY FAMILY!」 ご説明資料

DNP

大日本印刷株式会社
2022年3月16日

1) 「We are HOCKEY FAMILY!」とは

2) 管理機能ご説明

- ① 管理者について
- ② ログイン
- ③ 団体管理者メニュー
- ④ 会員検索/会員詳細
- ⑤ チーム検索/チーム詳細
- ⑥ 支払検索/支払詳細

3) 会員機能一部ご紹介

4) 今後の利用予定機能

1) 「We are HOCKEY FAMILY!」とは

■ 協会関係者、会員とのハブになり各サービスをご提供する新登録システム



■ 協会関係者、会員とのハブになり各サービスをご提供する新登録システム

各都道府県協会様は管理側の機能をご利用いただけます。「We are HOCKEY FAMILY!」

■凡例

機能

業務



日本協会

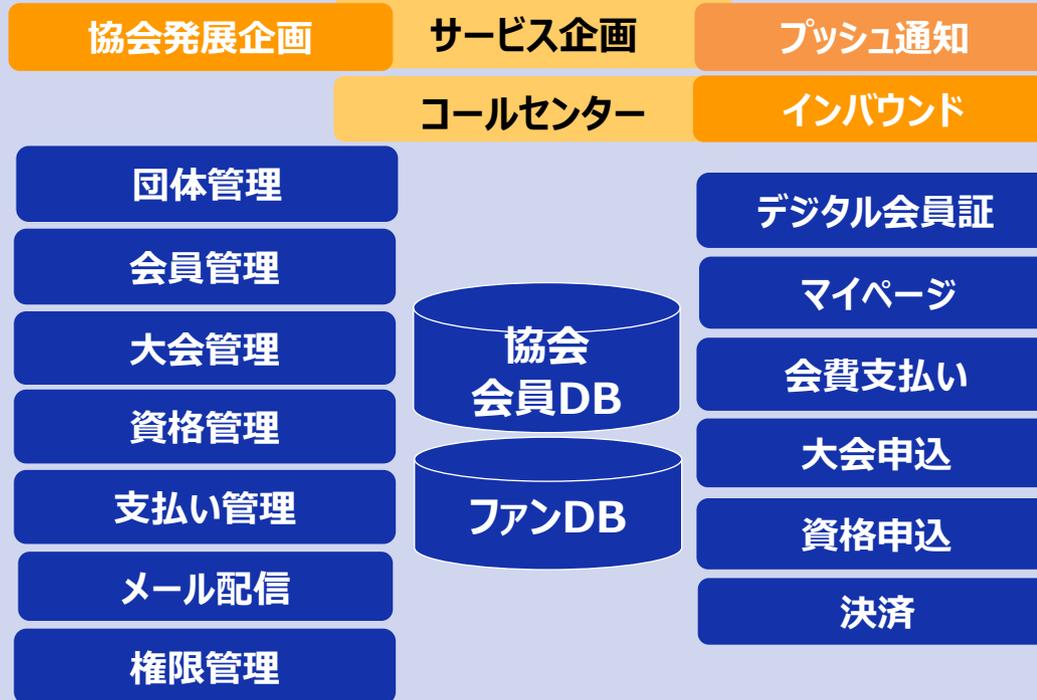


各都道府県協会



関係者

-カメラマン
-旅行会者etc



協会会員



チーム・
学校部活

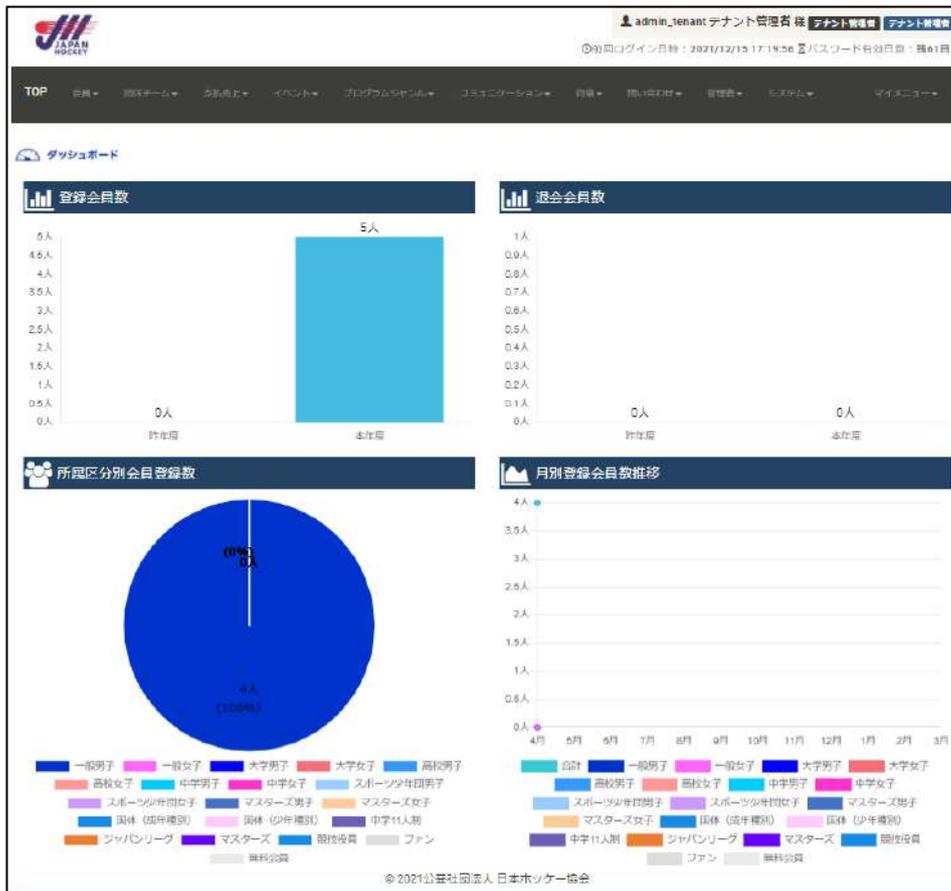


ファン層

管理（協会関係者）

会員（ユーザ）

■ 協会関係者が会員の登録情報、会費のお支払い状況などを確認、イベントなどを管理するページ

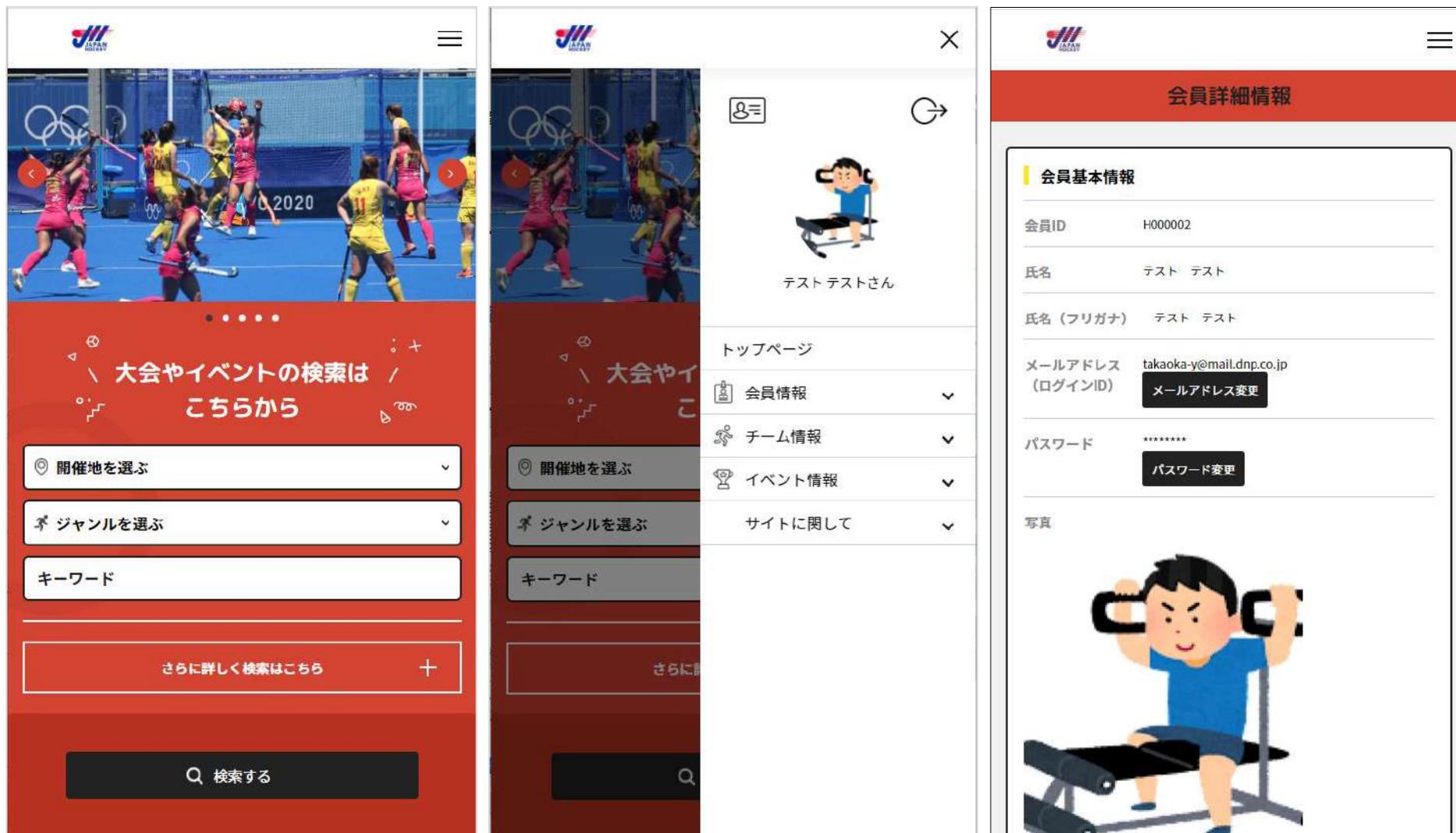


The member search form includes the following fields and options:

- 会員ID (完全一致):** Search field for member ID.
- 会員種別:** Dropdown menu for member type.
- 所属区分:** Checkboxes for various categories such as 一般男子, 一般女子, 大学男子, 大学女子, 高校男子, 高校女子, 中学男子, 中学女子, スポーツ少年団男子, スポーツ少年団女子, マスターズ男子, マスターズ女子, 国体 (成年種別), 国体 (少年種別), 中学11人制, ジャパニリーグ, マスターズ, 競技役員, ファン, 無料会員.
- 会員状態:** Checkboxes for 仮登録 (仮登録), 登録 (登録), 退会 (退会), 退会 (マスク解除).
- 氏名 (完全一致):** Search fields for 姓 (Last Name) and 名 (First Name).
- 氏名 (フリガナ) (完全一致):** Search fields for セイ (Romanized Last Name) and メイ (Romanized First Name).
- 性別:** Radio buttons for 全て (All), 男性 (Male), 女性 (Female), その他 (Other).
- メールアドレス (完全一致):** Search field for email address.
- 電話番号 (完全一致):** Search field for phone number.
- 登録区分:** Checkboxes for 競技役員, チームスタッフ, 選手, コーチ, 指導者, 理事.
- 生年月日:** Date selection fields for year, month, and day.
- 入会日時:** Date selection fields for year, month, and day.
- 退会予約日:** Date selection fields for year, month, and day.
- 所属年度:** Dropdown menu for fiscal year.
- 所属団体:** Dropdown menu for organization.
- 所属チーム名 (部分一致):** Search field for team name.

会員（ユーザ）ページ

■ 会員自身の情報登録、編集、イベントエントリー、それらの情報を管理、閲覧するページ



会員（ユーザ）ページ

■ 会員自身の情報登録、編集、イベントエントリー、それらの情報を管理、閲覧するページ

The image displays three screenshots of the DNP mobile application interface:

- Left Screenshot:** Search page for events. It features a red header with the text "大会やイベントの検索はこちらから" (Search for events from here). Below are filters for "開催地を選ぶ" (Select venue), "ジャンルを選ぶ" (Select genre), and a "キーワード" (Keyword) field. A search button "検索する" (Search) is at the bottom.
- Middle Screenshot:** User profile card for "テストテストさん" (Tetsu Tetsu-san). It includes a profile picture, a "会員情報" (Member info) dropdown menu, and a "トップページ" (Home page) link.
- Right Screenshot:** "会員詳細情報" (Member detailed information) page. It shows fields for "会員ID" (H000002), "氏名" (Tetsu Tetsu), "氏名(フリガナ)" (Tetsu Tetsu), "メールアドレス(ログインID)" (takaoka-y@mail.dnp.co.jp), and "パスワード" (*****). The email and password fields are highlighted with a red box, and buttons for "メールアドレス変更" (Change email address) and "パスワード変更" (Change password) are visible.

・ ログインID
・ パスワード
※会員自身が自己管理することになります。

2) 管理機能ご説明

① 管理者について

管理者登録/管理者権限の考え方

- 日本協会、エリアブロック協会、都道府県協会に付与される管理者権限です。
 - テナント管理者：全ての団体（ブロック、都道府県）の会員情報閲覧可能
 - 団体管理者（個人情報有）：管理する団体の会員のみの情報閲覧が可能
 - 団体管理者（個人情報無）：管理する団体の情報の閲覧が可能。個人情報閲覧不可
- 管理者IDの管理は各団体でお願いいたします。

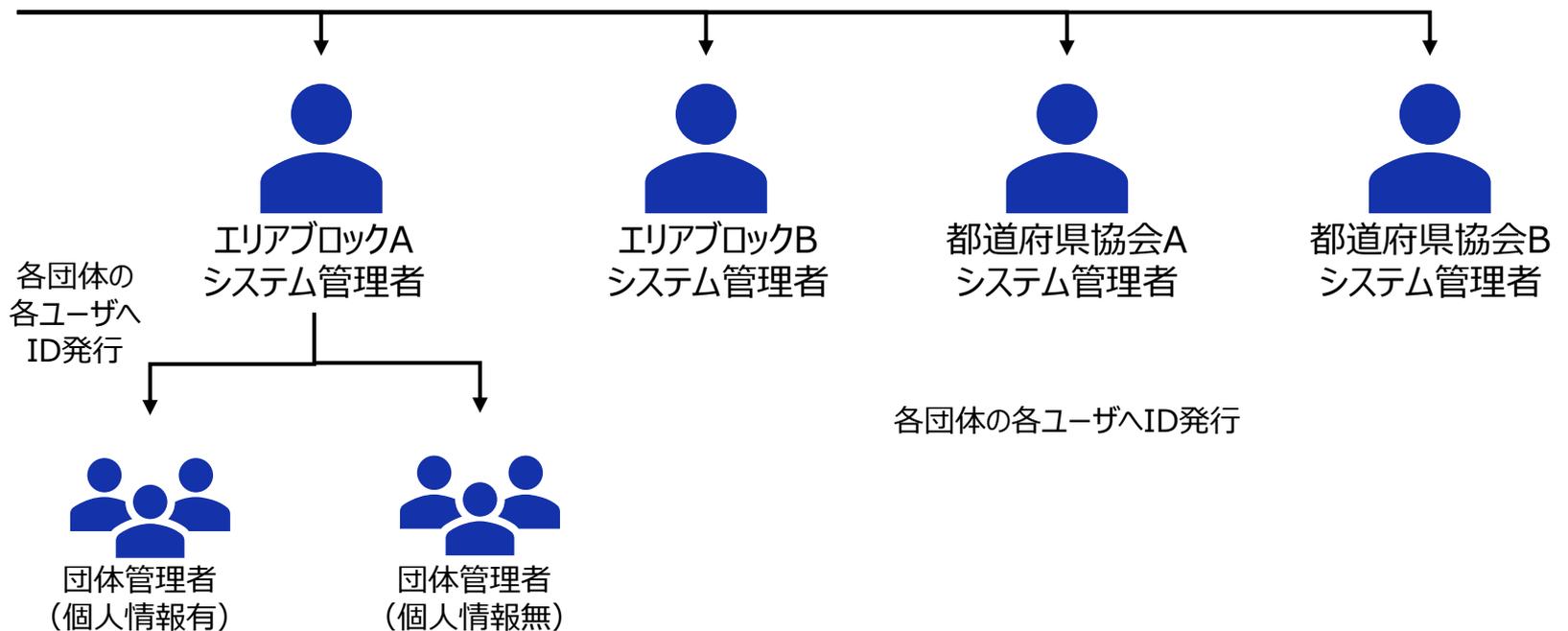
管理者ID運用イメージ

テナント管理者

日本ホッケー協会
システム管理者



各団体へ**団体管理者（個人情報有）**を1 ID付与



ワンタイムパスワード

- 団体管理者（個人情報有）が個人情報に関連するデータを閲覧する際、セキュリティの観点からワンタイムパスワード認証が必要となります。



The screenshot shows the JPHockey website interface. At the top left is the JPHockey logo. The top right displays the user name 'admin_party_personal 団体管理者（個人情報有）様' and two buttons labeled '団体管理者（個人情報有）'. Below this, it shows the last login time '2022/03/14 21:08:03' and the remaining password validity '残85日'. A navigation menu includes 'TOP', '会員・会費', '団体チーム', '支払売上', '資格', 'イベント', 'コミュニケーション', '問い合わせ', '管理者', 'システム', and 'マイメニュー'. The main content area is titled 'ワンタイムパスワード認証' and contains the text: 'これより先のページへ進むにはワンタイムパスワード認証が必要です。メール送信ボタンをクリック時に送信されるワンタイムパスワードを次の画面で入力してください。' Below the text are two buttons: '←戻る' and '✓メール送信'. At the bottom center, the copyright notice reads '© 2021公益社団法人 日本ホッケー協会'.

2) 管理機能ご説明

②ログイン

ログイン①

- 日本ホッケー協会様より、各協会様のシステム管理者様のメールアドレス宛に下記のような管理者の“仮登録完了メール”が届きます。

団体管理者（個人情報有）様

sportsidでの管理者として仮登録が完了しました。

管理者ID: takaoka_test

管理者登録を完了するには、以下のURLにアクセスし、パスワードの入力とパスワードの再設定を行ってください。

※URLの有効期限は 2022/03/21 17:36:14 までです。有効期限が経過した場合は、再度登録しなおしてください。

※URLの表示が折り返している場合などは、1行に繋げてブラウザのアドレス欄に貼り付けてアクセスしてください。

URL

[http://odpprdsportsid01.odp.local:8090/sportsid-web-backend/admin/ActivateAdminInput.action?
tmpId=5Mm9TdhRAXing4bm1er3VkCQ2ADcGI](http://odpprdsportsid01.odp.local:8090/sportsid-web-backend/admin/ActivateAdminInput.action?tmpId=5Mm9TdhRAXing4bm1er3VkCQ2ADcGI)

このメールに心当たりのない場合は、このまま削除してください。

※このメールは自動的に送信されています。返信はできません。

ログイン②

- URLをクリックし管理者の本登録画面へお進み下さい。

団体管理者（個人情報有）様

sportsidでの管理者として仮登録が完了しました。

管理者ID: takaoka_test

管理者登録を完了するには、以下のURLにアクセスし、パスワードの入力とパスワードの再設定を行ってください。

※URLの有効期限は 2022/03/21 17:36:14 までです。有効期限が経過した場合は、再度登録しなおしてください。

※URLの表示が折り返している場合などは、1行に繋げてブラウザのアドレス欄に貼り付けてアクセスしてください。

URL

[http://odpprdsportsid01.odp.local:8090/sportsid-web-backend/admin/ActivateAdminInput.action?
tmpId=5Mm9TdhRAXing4bm1er3VkcQ2ADcGT](http://odpprdsportsid01.odp.local:8090/sportsid-web-backend/admin/ActivateAdminInput.action?tmpId=5Mm9TdhRAXing4bm1er3VkcQ2ADcGT)



このメールに心当たりのない場合は、このまま削除してください。

※このメールは自動的に送信されています。返信はできません。

- 管理者登録画面にて、現在のパスワード確認、新しいパスワード設定をお願いします。

管理者登録

現在のパスワードと、新しく設定するパスワードを入力してください。

現在のパスワード*

..... 入力

新しいパスワード*

..... 入力

新しいパスワード(確認用)*

..... 入力

✓ 設定

クリック

© 2019 Dai Nippon Printing Co., Ltd.

ログイン④

- 管理者の登録が完了します。
[ログインへ]ボタンをクリックしてログイン画面に移ります。



管理者登録

管理者の登録が完了しました。

←ログインへ



クリック

© 2019 Dai Nippon Printing Co., Ltd.

ログイン⑤

- 設定した管理者ID、パスワードを入力し、
[ログイン]ボタンをクリックすると、管理画面へのログイン完了です。

ログイン

管理者ID *

dnp_test 入力

パスワード *

..... 入力

ログイン

パスワードを忘れた場合

クリック

2) 管理機能ご説明

③ 団体管理者メニュー

団体管理者メニュー① -TOPページ-

admin_party_personal 団体管理者 (個人情報) 様 団体管理 (個人情報) 団体管理 (個人情報)

◎前回ログイン日時: 2022/03/14 16:58:18 パスワード有効日数: 残り85日

TOP 会員・会費 団体チーム 支払売上 資格 イベント コミュニケーション 問い合わせ 管理者 システム マイメニュー

ダッシュボード

登録会員数

年度	登録会員数
昨年度	0人
本年度	4人

退会会員数

年度	退会会員数
昨年度	0人
本年度	0人

所属区分別会員登録数

所属区分	登録数
------	-----

月別登録会員数推移

月	登録数
4月	0人
5月	0人
6月	0人
7月	0人
8月	0人
9月	0人
10月	0人
11月	0人
12月	0人
1月	0人
2月	0人
3月	0人

合計

© 2021公益社団法人日本ホッケー協会

団体管理者メニュー②

- 赤枠内が、団体管理者のメニューになります。

admin_party_personal 団体管理者（個人情報有）様 団体管理者（個人情報有） 団体管理者（個人情報有）

◎前回ログイン日時：2022/03/14 16:58:18 ㊄パスワード有効日数：残85日

TOP 会員・会費▼ 団体チーム▼ 支払売上▼ 資格▼ イベント▼ コミュニケーション▼ 問い合わせ▼ 管理者▼ システム▼ マイメニュー▼

ダッシュボード

登録会員数

年度	登録会員数
昨年度	0人
本年度	4人

退会会員数

年度	退会会員数
昨年度	0人
本年度	0人

団体管理者メニュー③

- 団体管理者のメニューの一覧は次の通り。



「**会員・会費**」：会員検索や会員登録情報確認などができます。

「**団体チーム**」：団体やチームの検索、その中に属する会員情報の確認等ができます。

「**支払売上**」：会員費やイベント・大会費用の会員の支払い状態を確認できます。

「**資格**」：資格の登録、登録した資格の一覧を確認できます。

「**イベント**」：イベント・大会等の検索、また、イベント・大会、その中のプログラム、そのグループの登録・設定ができます。また、プログラムの参加者の確認などもできます。

「**コミュニケーション**」：会員、チームに向けたお知らせ情報の設定、配信メールの確認ができます。

「**問い合わせ**」：ユーザからの問い合わせを検索、内容の確認ができます。

「**管理者**」：管理サイトの管理者の検索・登録ができます。

「**システム**」：「管理サイト内で実行したタスクの検索ができます。

団体管理者メニュー④

- 団体管理者にご利用いただく機能は主に以下になります。



「**会員・会費**」：会員検索や会員登録情報確認などができます。

「**団体チーム**」：団体やチームの検索、その中に属する会員情報の確認等ができます。

「**支払売上**」：会員費やイベント・大会費用の会員の支払い状態を確認できます。

「**資格**」：資格の登録、登録した資格の一覧を確認できます。

「**イベント**」：イベント・大会等の検索、また、イベント・大会、その中のプログラム、そのグループの登録・設定ができます。また、プログラムの参加者の確認などもできます。

「**コミュニケーション**」：会員、チームに向けたお知らせ情報の設定、配信メールの確認ができます。

「**問い合わせ**」：ユーザからの問い合わせを検索、内容の確認ができます。

「**管理者**」：管理サイトの管理者の検索・登録ができます。

「**システム**」：「管理サイト内で実行したタスクの検索ができます。

2) 管理機能ご説明

④ 会員検索/会員詳細

会員検索/会員詳細①

- 会員・会費 > 会員検索 をクリックします。

The screenshot shows the JPH Hockey management system interface. At the top, there is a user profile for 'admin_party_personal 団体管理者 (個人情報有) 様' and a login history entry for '2022/03/14 16:58:18'. A navigation menu includes 'TOP', '会員・会費', '団体チーム', '支払売上', '資格', 'イベント', 'コミュニケーション', '問い合わせ', '管理者', 'システム', and 'マイメニュー'. A dropdown menu is open under '会員・会費', with '会員検索' highlighted by a mouse cursor and the word 'クリック' (Click) written in red. Below the menu, there are four data visualization charts: '所属区別会員登録数' (Member registration by district), '退会会員数' (Resigned member count), '所属区別会員登録数' (Member registration by district), and '月別登録会員数推移' (Monthly member registration trend). The first chart shows 0 members last year and 4 members this year. The second chart shows 0 members last year and 0 members this year. The third chart is empty. The fourth chart is empty.

年度	登録数
昨年度	0人
本年度	4人

年度	登録数
昨年度	0人
本年度	0人

所属区	登録数

月	登録数

会員検索/会員詳細②

- 検索したい条件を入力します。

admin_party_personal 団体管理者 (個人情報有) 様 団体管理者 (個人情報有) 団体管理者 (個人情報有)

前回のログイン日時: 2022/03/14 21:08:03 パスワード有効日数: 残り65日

TOP 会員・会費 団体チーム 専私会上 資格 イベント コミュニケーション 問い合わせ 管理 システム マイメニュー

会員検索

戻る

会員ID (完全一致)

会員種別 --

所属区分
 一般男子 一般女子 大学男子 大学女子 高校男子
 高校女子 中学男子 中学女子 スポーツ少年団男子
 スポーツ少年団女子 マスターズ男子 マスターズ女子
 団体 (成年種別) 団体 (少年種別) 中学11人制
 ジャパンリーグ マスターズ (個人) 競技役員
 チームスタッフ ファン 協会理事・監事
 協会委員・事務局 一般男子 (チーム) 一般女子 (チーム)
 大学男子 (チーム) 大学女子 (チーム)
 高校男子 (チーム) 高校女子 (チーム)
 中学男子 (チーム) 中学女子 (チーム)
 スポーツ少年団男子 (チーム) スポーツ少年団女子 (チーム)
 マスターズ男子 (チーム) マスターズ女子 (チーム)
 団体 (成年種別) (チーム) 団体 (少年種別) (チーム)
 中学11人制 (チーム) ジャパンリーグ (チーム)

会員状態 仮登録 仮登録 (管理) 登録 退会 退会 (マスク済)

氏名 (完全一致) 姓 名

氏名 (フリガナ) (完全一致) セイ メイ

性別 全て 男性 女性 その他

メールアドレス (完全一致)

電話番号 (完全一致)

登録区分 競技役員 チームスタッフ 選手 コーチ・指導者 理事

生年月日 ~

入会日時 ~

退会予約日 ~

所属年度 --

所属チーム名 (部分一致)

チーム管理者 チーム管理者 チーム参加者

ドーピング同意書の有無 --

未成年同意書の有無 --

役職 会長 副会長 その他

表示件数 50

検索

© 2021公益社団法人日本ホッケー協会

- 検索したい条件を入力します。例) 一般男子、一般男子 (チーム)



admin_party_personal 団体管理者 (個人情報有) 様 団体管理者 (個人情報有) 団体管理者 (個人情報有)

前回ログイン日時 : 2022/03/14 21:08:03 パスワード有効日数 : 残85日

TOP 会員・会費 団体チーム 支払売上 資格 イベント コミュニケーション 問い合わせ 管理者 システム マイメニュー

会員検索

[←戻る](#)

会員ID (完全一致)

会員種別

所属区分

- 一般男子 一般女子 大学男子 大学女子 高校男子
- 高校女子 中学男子 中学女子 スポーツ少年団男子
- スポーツ少年団女子 マスターズ男子 マスターズ女子
- 国体 (成年種別) 国体 (少年種別) 中学11人制
- ジャパンリーグ マスターズ (個人) 競技役員
- チームスタッフ ファン 協会理事・監事
- 協会委員・事務局 一般男子 (チーム) 一般女子 (チーム)
- 大学男子 (チーム) 大学女子 (チーム)
- 高校男子 (チーム) 高校女子 (チーム)
- 中学男子 (チーム) 中学女子 (チーム)
- スポーツ少年団男子 (チーム) スポーツ少年団女子 (チーム)
- マスターズ男子 (チーム) マスターズ女子 (チーム)
- 国体 (成年種別) (チーム) 国体 (少年種別) (チーム)
- 中学11人制 (チーム) ジャパンリーグ (チーム)

会員状態 仮登録 仮登録 (管理) 登録 退会 退会 (マスク済)

氏名 (完全一致) 姓 名

氏名 (フリガナ) (完全一致) セイ メイ

性別 全て 男性 女性 その他

会員検索/会員詳細④

- 検索結果が表示されますので、情報を確認したい協会IDをクリックしてください。

検索結果

[ダウンロード](#)
[メール配信予約](#)

5件中 1~5 件目

[先頭](#)
[前へ](#)
[1](#)
[次へ](#)
[最後](#)

協会ID	会員種別	所属区分	会員状態	氏名	メールアドレス	携帯電話番号	緊急連絡先 (電話番号)	生年月日	入会日時	所属団体	所属チーム	資格/有効期限
1 H000009	メールアドレス未登録者	一般男子	仮登録	[REDACTED]	pupepo130910@gmail.com	09012341234	0312341234	1990/04/01		公益社団法人日本ホッケー協会	北海道テスト	テクニカルデリケート (TD) /2022/03/31 テクニカルオフィサー (TO) /2022/03/31
2 H000008	一般会員	一般男子 大学男子 高校男子	登録	[REDACTED]	takaoka-y@mail.dnp.co.jp	08011111111	03111111111	1990/12/19	2021/04/01 12:00:00	公益社団法人日本ホッケー協会 東京都ホッケー協会		
3 H000007	一般会員	一般男子	登録	[REDACTED]	nakatani-m@mail.dnp.co.jp	09012345678		1990/01/01	2022/03/11 16:08:16	神奈川県ホッケー協会		
4 H000003	一般会員	一般男子 一般女子 競技役員 チームスタッフ 協会理事・監事	登録	[REDACTED]	sample4@example.com	09012345678		1990/01/01	2022/03/11 10:16:05	公益社団法人日本ホッケー協会 北海道ホッケー協会 青森県ホッケー協会 日本ホッケー協会 資格管理	DNPテストチーム	
5 H000001	一般会員	一般男子 一般女子 チームスタッフ	登録	高岡 テスト	pupepo130910@gmail.com	09012345678		1990/12/19	2022/03/10 19:37:42	公益社団法人日本ホッケー協会 東京都ホッケー協会	DNP2022 北海道テスト	テクニカルデリケート (TD) /2022/03/31 テクニカルオフィサー (TO) /2022/03/31

5件中 1~5 件目

[先頭](#)
[前へ](#)
[1](#)
[次へ](#)
[最後](#)

© 2021公益社団法人 日本ホッケー協会

- 会員詳細画面に遷移し、会員詳細の確認ができます。



👤 dnp_test DNPシステム管理者01 様
システム管理者 (個人情報有)
システム管理者 (個人情報有)

©前回ログイン日時: 2022/03/16 21:15:46
🔒パスワード有効日数: 残83日

TOP
会員・会員▼
団体チーム▼
支払売上▼
資格▼
イベント▼
コミュニケーション▼
問い合わせ▼
管理者▼
システム▼
マイメニュー▼

会員詳細

← 戻る
✎ 変更
📄 所属会員登録
🗑️ 所属会員除籍
🔄 ステータス更新
📄 会員追加情報登録
📄 会員支払一覧
📄 参加イベント一覧
📄 参加チーム登録
📄 チーム会員情報一覧
📄 取得資格一覧

会員種別	一般会員
会員ID	H000001
氏名	高岡 テスト
氏名(フリガナ)	タカオカ テスト
性別	男性
生年月日	1990/12/19 (31歳)
メールアドレス	pupepo130910@gmail.com



[ページ先頭へ](#)

所属団体情報 (最新)

年度	団体ID	団体名	所属区分	所属状態	団体入会日時
	H001	公益社団法人日本ホッケー協会	チームスタッフ	仮登録	
2021	H001	公益社団法人日本ホッケー協会	一般女子	登録	2022/03/10 21:11:53
	H014	東京都ホッケー協会	一般男子	登録	2022/03/10 21:10:38

[ページ先頭へ](#)

2) 管理機能ご説明

⑤チーム検索/チーム詳細

チーム検索/チーム情報確認①

- 団体チーム > チーム検索 をクリックします。

admin_party_personal 団体管理者 (個人情報有) 様 団体管理者 (個人情報有) 団体管理者 (個人情報有)

◎前回ログイン日時: 2022/03/14 21:34:55 ☒パスワード有効日数: 残85日

TOP 会員・会費▼ 団体チーム▼ 支払売上▼ 資格▼ イベント▼ コミュニケーション▼ 問い合わせ▼ 管理者▼ システム▼ マイメニュー▼

ダッシュボード

団体検索
チーム検索 **クリック**

登録会員数

年度	登録会員数
昨年度	0人
本年度	4人

退会会員数

年度	退会会員数
昨年度	0人
本年度	0人

所属区分別会員登録数

所属区分	登録数

月別登録会員数推移

月	登録会員数
1月	
2月	
3月	
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	

チーム検索/チーム情報確認②

- 検索したい条件を入力します。

admin_party_personal 団体管理者（個人情報有）様 [団体管理者（個人情報有）](#) [団体管理者（個人情報有）](#)

◎前回ログイン日時：2022/03/14 21:34:55 🗄️パスワード有効日数：残85日

TOP [会員・会員](#) [団体チーム](#) [支払売上](#) [資格](#) [イベント](#) [コミュニケーション](#) [問い合わせ](#) [管理者](#) [システム](#) [マイメニュー](#)

チーム検索

←戻る

チームID（完全一致）	<input type="text"/>
チーム名（部分一致）	<input type="text"/>
チーム名（フリガナ） （部分一致）	<input type="text"/>
チーム区分	--
チームカテゴリ	--
男女別	<input checked="" type="radio"/> 全て <input type="radio"/> 男子 <input type="radio"/> 女子 <input type="radio"/> その他
所属年度	--
所属都道府県協会	--
郵便番号（完全一致）	<input type="text"/>
都道府県	--
チーム情報登録日時	<input type="text"/> 🗄️ ~ <input type="text"/> 🗄️
登録解除日	--
表示件数*	50

🔍検索

チーム検索/チーム情報確認③

- 検索したい条件を入力します。例) 一般女子、2021年度

 admin_party_personal 団体管理者（個人情報有）様 団体管理者（個人情報有） 団体管理者（個人情報有）

◎前回ログイン日時：2022/03/14 21:34:55 ☒パスワード有効日数：残85日

TOP 会員・会費▼ 団体チーム▼ 支払売上▼ 資格▼ イベント▼ コミュニケーション▼ 問い合わせ▼ 管理者▼ システム▼ マイメニュー▼

チーム検索

[←戻る](#)

チームID（完全一致）	<input type="text"/>
チーム名（部分一致）	<input type="text"/>
チーム名（フリガナ） （部分一致）	<input type="text"/>
チーム区分	一般女子 ▼
チームカテゴリ	-- ▼
男女別	<input checked="" type="radio"/> 全て <input type="radio"/> 男子 <input type="radio"/> 女子 <input type="radio"/> その他
所属年度	2021年度 ▼
所属都道府県協会	-- ▼
郵便番号（完全一致）	<input type="text"/>
都道府県	-- ▼
チーム情報登録日時	<input type="text"/> <input type="text"/>
登録解除日	-- ▼
表示件数*	50 ▼

選択

選択

チーム検索/チーム情報確認④

- チーム検索結果が表示されます。
参照したいチームのチームIDをクリックしてチーム詳細画面に移ります。

検索結果

✎ メール配信予約

1 件中 1~1 件目

先頭 前へ 1 次へ 最後

	チームID	チーム区分	チーム名	男女別	登録メンバー数	郵便番号	都道府県	登録日時	所属属性
1	dnp_test2	一般女子	DNPtest2	女子	2人	123-4567	東京都	2022/03/11 10:53:23	チーム支払一覧 チーム登録者一覧出力

1 件中 1~1 件目

先頭 前へ 1 次へ 最後



チーム検索/チーム情報確認⑤

- チーム基本情報、所属情報、チーム参加者等の確認ができます。

チーム詳細

[← 戻る](#) [/ 支払い履歴一覧へ](#) [/ 参加イベント一覧へ](#) [チーム登録者一覧出力](#)

チーム基本情報

チームID	dnp_test2
チーム名	DNPtest2
チーム名 (フリガナ)	ディーエヌピーテスト二
チーム名略称	
チーム区分	一般女子
チームカテゴリ	
男女別	女子
チーム代表者名	スポーツテスト
チーム代表者名 (フリガナ)	スポーツテスト
問い合わせ先メールアドレス	sample@example.com
郵便番号	123-4567
都道府県	東京都
市区町村	新宿区
番地・建物名	1
問い合わせ先電話番号	08012345678

2) 管理機能ご説明
⑥ 支払検索/支払詳細

支払検索/支払詳細確認①

- 支払売上> 支払検索 をクリックします。

The screenshot shows a web dashboard for DNP. At the top, there is a navigation bar with the following items: TOP, 会員・会費, 団体チーム, 支払売上, 資格, イベント, コミュニケーション, 問い合わせ, 管理者, システム, and マイメニュー. The '支払売上' menu is open, showing a dropdown with the following options: 支払検索, 口座振替請求データ検索, 口座振替結果登録, and 口座振替結果連携登録. A red arrow points to the '支払検索' option, with the word 'クリック' (Click) written in red next to it. The dashboard also features several data charts: '登録会員数' (Registered Member Count) showing 0 people last year and 4 people this year; '退会会員数' (Resigned Member Count) showing 0 people last year and 0 people this year; '所属区分別会員登録数' (Registered Member Count by District); and '月別登録会員数推移' (Monthly Registered Member Count Trend).

支払検索/支払詳細確認②

- 検索したい条件を入力します。



admin_party_personal 団体管理者（個人情報有） 様 **団体管理者（個人情報有）** 団体管理者（個人情報有）

◎前回ログイン日時：2022/03/15 11:03:17 ⓧパスワード有効日数：残85日

TOP 会員・会費▼ 団体チーム▼ 支払売上▼ 資格▼ イベント▼ コミュニケーション▼ 問い合わせ▼ 管理者▼ システム▼ マイメニュー▼

支払検索

←戻る

支払細目 全て 会費 参加費

支払種別 全て チーム支払 会員支払

支払方法 全て クレジット コンビニ支払い 口座振替 無料

支払ステータス 全て 確定 入金待ち 失敗 入金期限切れ キャンセル

支払日時 ~

入金日時 ~

確定日時 ~

オーダーID（完全一致）

ラベル（部分一致）

表示件数 * ▼

支払検索/支払詳細確認③

- 支払検索結果が表示されます。
参照したい支払いのオーダーIDをクリックして支払詳細画面に移ります。

検索結果													
検索結果合計金額		162,800円											
検索結果システム利用料		8,900円											
10 件中 1~10 件目													
先頭 前へ 1 次へ 最後													
	オーダーID	支払者名	チーム名	支払細目	支払種別	支払方法	セット会費名	支払ステータス	支払日時	入金日時	確定日時	会費・参加費 合計金額	システム利用料
1	P-test001000012	支払者を 確認する	DNPテスト チーム	会費	チーム支払	クレジット	日本ホッケー 協会【一般】 一般女子 選 手	確定	2022/03/15 10:22:20	2022/03/15 10:22:20	2022/03/15 10:22:20	2,800円	360円
2	P-test001000011	支払者を 確認する	DNPテスト チーム	会費	チーム支払	クレジット	日本ホッケー 協会【一般】 一般男子 (チ ーム) チー ム登録料	確定	2022/03/15 10:10:04	2022/03/15 10:10:04	2022/03/15 10:10:04	45,000円	2,205円
3	P-test001000010	支払者を 確認する	DNPテスト チーム	会費	チーム支払	クレジット	日本ホッケー 協会【一般】 一般女子 (チ ーム) チー ム登録料	確定	2022/03/14 16:28:13	2022/03/14 16:28:13	2022/03/14 16:28:13	45,000円	2,205円
4	P-test001000008	支払者を 確認する	-	会費	会員支払	クレジット	日本ホッケー 協会【一般】 チームスタッ フ	確定	2022/03/11 10:28:25	2022/03/11 10:28:25	2022/03/11 10:28:25	1,400円	180円
5	P-test001000007	支払者を 確認する	-	会費	会員支払	クレジット	日本ホッケー 協会【一般】 一般男子 選 手	確定	2022/03/11 10:27:30	2022/03/11 10:27:30	2022/03/11 10:27:30	1,400円	180円



支払検索/支払詳細確認④

- 支払いの細目、支払方法、金額等が確認できます。

支払詳細

[←戻る](#)

オーダーID	P-test001000012
代行会社取引ID	
チーム名	DNPtest2
支払者	H000003
支払細目	会費
支払種別	チーム支払
支払方法	クレジット
支払ステータス	確定
申込日時	2022/03/15 10:22:20
入金日時	2022/03/15 10:22:20
確定日時	2022/03/15 10:22:20
払込期限	
会費合計金額	2,800円
システム利用料	360円
合計支払金額	3,160円

明細

[ページ先頭へ](#)

チーム会員

日本ホッケー協会【一般】 一般女子 選手 × 2名

	会員	新規・継続	会費	金額
	日本ホッケー協会【一般】 一般女子 選手			
1	H000003	新規	日本ホッケー協会	1,400円
	日本ホッケー協会【一般】 一般女子 選手			
2	H000004	新規	日本ホッケー協会	1,400円

更新履歴

表示する対象が存在しません。

エラー情報

表示する対象が存在しません。

3) 会員機能一部ご紹介

会員登録

- ログインIDはメールアドレスになります。
- 会員登録後、固有の**会員ID**を発行いたします。 ※現在のメンバーIDから、新たなIDへの変更となります。
- 会員情報の修正は自身で行ってください。
- スマートフォン、PCから、ネットワーク環境があれば登録可能です。

新規登録を選択→



規約に合意→



メールアドレス登録→



会員情報入力→



登録完了



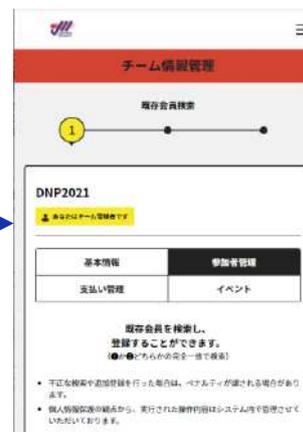
チーム参加者登録、チーム参加リクエスト

- チーム管理者が会員を検索し、チームに参加させることができます。
- 会員がチームへの参加申請を行い、チーム管理者が承認するとチームに参加できます。

■ チーム管理者



チーム管理者から登録申請（会員検索方法は3種類）



① セイメイ（フリガナ）×生年月日

①

会員（フリガナ）セイ メイ

会員生年月日

____年 ____月 ____日

② 会員ID×会員生年月日

②

会員ID

会員生年月日

____年 ____月 ____日

③ 姓名×携帯番号

③

会員姓 名

携帯番号

会員からチーム参加リクエスト



年度登録料 お支払い

- チーム管理者がチーム参加者の団体所属区分を選択し、代行して年度登録料をお支払いいただきます。
- クレジットカード/コンビニ支払いのご選択が可能です。
- 会員個人によるお支払いも可能です。

※お支払い時には手数料（システム利用料）を別途頂戴いたします。

支払い単価	1~2,000円	2,001~10,000円	10,001円~
手数料(システム利用料)	180円	290円	4.9%

会費支払いはこちら→

所属区分選択→

支払い方メンバー選択→

支払い方法選択→

団体所属区分 登録

所属団体一覧	所属団体名	所属区分	状態
2021	公益社団法人日本ホッケー協会	一般女子	
2021	公益社団法人日本ホッケー協会	チームスタッフ	入金待ち
2021	東京都ホッケー協会	一般男子	

デジタル会員証

- PC、スマートフォン画面に表示される会員証です。
- 所属チーム、所属団体、保有資格等が表示されます。
- 会員IDのQRコードも表示可能で、イベントの入退管理等にご利用可能です。

デジタル会員証



QRコード (会員ID)



4) 今後の利用予定機能

管理：イベント設計

admin_tenant テナント管理者 権限: テナント管理員, テナント閲覧
 ◎前回ログイン日時: 2021/12/15 21:36:08 ◎パスワード有効日数: 残60日

TOP | 会社 | 団体チーム | 返社員上 | イベント | プログラムジャンル | コミュニケーション | 資格 | 問い合わせ | お問い合わせ | システム | マイメニュー

イベント登録

基本情報

イベントID: 自動採番
 イベント名:
 イベント種別: 大会 講習会 イベント 教室 その他
 団体:
 団体所属チェック: イベント参加条件に団体への所属を含める 含めない

支払タ

プログラムグループ登録

プログラムグループID:
 プログラムグループ名:
 プログラム費種別: 会員 チーム
 対象年代: 小学生 中学生 高校生 大学生 社会人 その他
 税種別: 税抜 税込
 団体:
 表示有無: 有り 無し

表示する対象が存在しません

プログラムマスタ登録

プログラムID:
 イベント種別:
 プログラム名:
 プログラム種類名:
 支払タイミング: 都度 月額
 金額: 円
 税種別: 税抜 税込
 受講タイプ: フリー 回数制限
 プログラム費種別: 会員 チーム
 団体:

会員：エントリー

admin_tenant テナント管理者 権限: テナント管理員, テナント閲覧
 ◎前回ログイン日時: 2021/12/15 21:36:08 ◎パスワード有効日数: 残60日

イベント詳細

大会
イベントID: 000001

更新日時: 2021年11月29日 (月) 19:28:17

DNPテスト大会2021

受付中

イベント結果

開催日程
2021年12月25日 (土) ~ 2021年12月26日 (日)

お申し込み

個人で申し込み

お支払いする費用を選択してください。
※以下の金額の他に別途システム利用料がかかります。

対象年代: 社会人
▼

DNPテスト大会 (個人エントリー)
▼

チームで申し込み

お支払いする費用を選択してください。
※以下の金額の他に別途システム利用料がかかります。

対象年代: 社会人
▼

DNPチームテスト大会
▼

チームで代行申し込み

※下記費用は会員1人あたりの価格となります。参加人数により下記金額のほかに費用が発生する場合があります。
※総額に関しては、申込画面に遷移していただき、参加人数が決定した段階で、再度計算されます。
※以下の金額の他に別途システム利用料がかかります。

対象年代: 社会人
▼

DNPテスト大会 (個人エントリー)
▼

イベント結果登録/確認

管理：イベント結果登録

admin_tenant テナント管理者 様

TOP 会員 国体チーム 実況見上 イベント プログラムジャンル コミュニケーション 資格 問い合わせ 管理者 システム マイメニュー

イベント結果詳細

イベントID: 000001
 イベント名: DNPテスト大会2021
 公開日時: 2021/11/01 00:00:00 から 2022/01/31 00:00:00 まで

基本情報

イベント結果ID: 000001
 イベント結果名: DNPテスト大会2021
 イベント結果情報: Aチーム 3-2 Bチーム
 公開有無: 公開
 登録日時: 2021/11/30 10:16:37
 更新日時: 2021/11/30 10:16:37

結果ファイル

ファイル	ファイルサイズ	項目名	ファイルリンク説明	表示順	登録日時	更新日時
sanakkyaku_test.pdf	420KB	サンプル		1	2021/11/30 10:16:37	2021/11/30 10:16:37

© 2021公益社団法人 日本ホッケー協会

会員：イベント結果確認

イベント検索結果一覧

検索結果: 全1件/1~1件目
 表示件数: 25 並び順: 新着順

検索条件: なし

大会 東京都 DNPテスト大会2021

イベント結果 フォトギャラリー

申込期間: 2022年01月01日(土) ~ 2022年03月26日(土)
 開催日程: 2022年01月22日(土) ~ 2022年03月27日(日)
 ジャンル: 会場: DNP市ヶ谷

このイベントを詳しく見る

絞り込み

イベント結果

大会 東京都 DNPテスト大会2021
 更新日時: 2021年11月29日(月) 19:28:17
 イベントID: 000001

DNPテスト大会2021

開催日程: 2021年12月25日(土) ~ 2021年12月26日(日)
 主催団体: 公益社団法人日本ホッケー協会
 会場: DNP市ヶ谷 〒162-8001 東京都新宿区市ヶ谷西町1-1-1
 地域: 東京都

DNPテスト大会2021
 Aチーム 3-2 Bチーム

試合結果

スクロールでご覧いただけます

試合日	プログラム	試合分類	試合番号	Aチーム	Aスコア
2021/12/14	DNPテスト大会(観戦者)	A級	1	DNP2021	2
2021/12/14	DNPテスト大会(観戦者)	B級	2	DNP2021	5

戻る

admin_tenant テナント管理者 様

TOP 会員 国体チーム 実況見上 イベント プログラムジャンル コミュニケーション 資格 問い合わせ 管理者 システム マイメニュー

イベント試合結果一括登録

本機能は、イベント試合結果を一括で登録ができる機能です。
 登録データは、イベント試合結果一覧機能よりご確認ください。

アップロードに利用するファイルフォーマットはこちら

アップロードファイル 選択されていません

戻る 確認

© 2021公益社団法人 日本ホッケー協会

イベント画像登録/確認

管理：イベント画像登録

admin_tenant テナント管理者様 | イベント画像 | イベント画像

前回ログイン日時: 2021/12/15 21:36:08 | パスワード有効日数: 残り60日

イベント結果詳細

イベントID: 000001
 イベント名: DNPテスト大会2021
 公開日時: 2021/11/01 00:00:00 から 2022/01/31 00:00:00 まで

基本情報

イベント結果ID: 000001
 イベント結果名: DNPテスト大会2021
 イベント結果情報: Aチーム 3-2 Bチーム
 公開有無: 公開
 登録日時: 2021/11/30 10:16:37
 更新日時: 2021/11/30 10:16:37

結果ファイル

ファイル	ファイルサイズ	項目名	ファイルリンク説明	表示順	登録日時	更新日時
sankakiyoku_test.pdf	420KB	サンプル		1	2021/11/30 10:16:37	2021/11/30 10:16:37

© 2021公益社団法人日本ホッケー協会

会員：イベント画像確認

イベント検索結果一覧

検索結果
全1件/1~1件目

表示件数: 25 | 並び順: 新着順

検索条件:
なし

大会 東京都 受付中

DNPテスト大会2022

イベント結果 | フォトギャラリー

申込期間:
2022年01月01日(土) ~ 2022年03月26日(土)

開催日程:
2022年01月22日(土) ~ 2022年03月27日(日)

ジャンル:
会場: DNP市ヶ谷

このイベントを詳しく見る

絞り込み

フォトギャラリー

大会 | イベントID: 000001
更新日時: 2022年01月21日(金) 08:46:27

DNPテスト大会2022

開催日程: 2022年01月22日(土) ~ 2022年03月27日(日)

主催団体: 公益社団法人日本ホッケー協会

会場: DNP市ヶ谷
〒162-8001
東京都新宿区市ヶ谷加賀町1-1-1

地域: 東京都

絞り込み +

フォトギャラリー
全5件

写真をタップすると拡大されます

takeoka_test DNPシステム管理者01様 | システム管理者(個人情報) | システム管理者(個人情報)

イベント結果写真登録

イベント

公開日時: 2022/01/01 00:00:00 から 2022/03/31 00:00:00 まで

DNP

大日本印刷株式会社

お問い合わせ・ご相談は下記どうぞ

大日本印刷株式会社
ABセンターICT開発本部 第1ユニット第2部
高岡 雄仁
Mail:takaoka-y@mail.dnp.co.jp

令和3年度

NATIONAL HOCKEY SURVEY

(概要版)



目次

調査概要	3
調査サマリー	4
調査結果	12
スポーツ経験・参加・興味	13
ホッケー：代表、選手認知度&イメージ	22
観戦経験、試合の取り組み	29
ファンクラブ・グッズについて	37
メディア利用	43
社会貢献・ボランティア活動	50



調査概要

令和3年度 全国ホッケーサーベイ

本レポートは日本ホッケー協会では様々な取組を実施する上で指標となるデータを明らかにすることを目的にした調査です。

本調査の結果から得られる包括的かつ専門的なインサイトは、Japan Hockey Road to 2030（中長期戦略）を実施するにおける戦略構築や計画立案に役立てられます。

【調査概要】

サンプル数：2,621サンプル

調査時期：2022年03月22日（火）～2019年03月24日（木）

調査方法：インターネットウェブ定量調査

調査対象：全国 18歳～69歳の男女

【注意】

本調査は調査回収時に、人口統計に合わせて、性別・年代を割付。数値は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計値が一致しない場合があります。



調査サマリー：日本ホッケー協会への示唆①

①スポーツ経験・参加・興味について

- ホッケー経験者、そして子供にホッケーを習って欲しいと思う人はごく少数であり、**今後競技人口を増やしていくためには子供のスポーツ参加障壁となっている「金銭的な余裕がない」・「興味を持ってくれない」**など協会として**対策ができる点に取り組むべき**である。（例：競技用具の貸し出し、体験会の実施など）
- また、ホッケーのファンである、もしくは東京オリンピックをきっかけに興味を持った人も1%以下と限定的だったため、**まず興味を持ってもらうためにはテレビやニュースで話題になるような話題作りが必須**となる

②ホッケー：認知度&イメージについて

- ホッケー日本代表の名称は他競技と比較しても認知度は低いことから、選手個人の認知度が低いのは選手個人としての露出が低いことが要因として考えられる。そのため**今後は日本代表ブランドだけではなく個人として認知を上げていくことも念頭に広報プランを検討**することも考えられる
- ホッケー経験者や観戦経験者のホッケーに対するイメージは、世間一般のイメージと異なるため、**一度足を運んでもらえさえすればホッケーに対する考えが変わる可能性が高い**ことが示唆される
- **意外性を狙ったキャンペーン**などを行う場合は、下位にランクされた「おしゃれな」などのイメージを訴求するとより効果的

③観戦経験、試合の取り組みについて

- ホッケーの観戦経験は低く、**観戦意向も興味ないとした人が76%**と高かった
- そのためにも**足を運んでみたくなるような試合会場での取り組みを行うことで、興味喚起を行う必要がある**。そのためにはただイベントを行うだけではなく、ルール説明を行ったり競技体験を行うことで**初めての人でもわかり楽しんでもらう工夫が必要**である
- また、付加価値をつけるためにも**ホスピタリティパッケージの導入も今後検討してもいいと思うが、まずは試合会場に足を運んでもらう・テレビで観戦してもらう点に注力**することが**最優先**である

調査サマリー：日本ホッケー協会への示唆②

④ ファンクラブ・グッズについて

- 一定数ファンクラブに加入している人がいることから、**特典と適正価格のバランスを観ながらファンクラブの開設を検討**してもいい
- グッズは性別によって購入意向の高いジャンルが異なることから、グッズ販売を行う試合会場にて予想される**来場者の特性を観ながら**、どのグッズをどのイベントで販売するのかという**マーチャンダイジング戦略を検討**する余地あり

⑤ メディア利用について

- **スポーツ関連情報の情報源としてテレビ・インターネットニュースが高く**、これらでの露出を意識しながら広報活動を戦略的に実施していくべき
- **特に使用頻度が高いテレビでの露出を今後増やしていく**ことで、最も人の目に触れる機会を創出することが好ましい。その中でも民放テレビでの中継が最も好ましい
- LINEとインターネットニュースのデイリーユーザーが多いため、**LINE NEWSやLINEの公式チャンネルなどを開設し情報を配信することで、ホッケーとの接点を増やす**
- しかしこれらを実施する上で**ターゲットの年齢別メディア使用特性を考慮したうえで**行うことが大切

⑥ 社会貢献・ボランティア活動について

- スポーツ団体が取り組むべき社会貢献活動としては**健康促進、子供の体力・運動能力の向上、メンタルヘルスがTOP3として挙げられた**
- ジェンダー平等・LGBTQ+課題についてはさほど他と比較し重要視されていないが、**10代でのジェンダー平等・LGBTQ+課題意識は高い**
- 過去のボランティア参加が40%弱と**ボランティア文化が日本に根付いていない**。しかし参加意欲は60%程度あるため、**興味を持ってくれそうなボランティア（ジャンル・役割）がある**ということを伝えて、**頻度も無理ない範囲でと参加を促す**ことが好ましい
- スポーツ大会にて募集をする際には具体的なイメージを持たせる、そして参加したい・役立つことができるんだとわかるようにするために**具体的なボランティアの役割を明示の上希望を取ることが参加増加につながる可能性**がある

調査結果サマリー①スポーツ経験・参加・興味

スポーツ経験・障壁

- ホッケー経験者：0.5% 
- ホッケーに行ったことはないが、体験・行ってみたい：6.4%（うち男性71%）

スポーツ参加の障壁 TOP3

1. 体力がない(42%)
2. 時間がない(40%)
3. 金銭的余裕がない(36%)

女性が特に体力がないことを障壁にあげていた。
年収が高い人のほうが時間がないことを障壁としていた

子供のスポーツ参加

習って欲しい競技TOP3

1. サッカー(15%) 
2. 競泳(15%) 
3. 野球(12%) 

【参考】ホッケー(0.5%)

参加障壁TOP3

1. 金銭的な余裕がない(25%)
2. 学業との両立が難しい(24%)
3. 興味を持ってくれない(22%)

子供にホッケーを習って欲しいという親は少ない。子供の参加障壁として金銭的な余裕がないなど親の都合が障壁になっていることが挙げられる

好きなスポーツ（スポーツファン）

行ったことないスポーツでファンになったスポーツTOP3

1. 特にない(51%)
2. フィギュアスケート(14%) 
3. 野球(14%) 

【参考】ホッケー(0.9%)

ファンになったきっかけTOP3

1. テレビやニュースで話題になっていたから(46%)
2. 魅力的な選手がいたから(37%)
3. スポーツ・チームに魅力を感じた(29%)

まず興味を持ってもらうためには、
テレビやニュースで話題になるような話題作りが必須

東京オリンピックをきっかけに興味を持ったスポーツ



1. 特にない(61%)
2. スケートボード(9%) 
3. 卓球(7%) 

【参考】ホッケー(0.8%)

メダルをとった競技、特に新しい競技に興味を持つ人が多かったが、総じて東京オリンピックがきっかけになった人は40%以下だった

調査結果サマリー②ホッケー：認知度 & イメージ

選手認知度

個人競技 (平均47.0%)

1. 錦織 圭 (テニス) (92.6%) 
2. 水谷 隼 (卓球) (85.1%) 
3. 伊藤 美誠 (卓球) (80.3%) 

団体競技 (平均25.4%)

1. 田中 将大 (野球) (85.2%) 
2. 八村 塁 (バスケットボール) (79.6%) 
3. 坂本 勇人 (野球) (67.3%) 
- ⋮
- 永井 友理(3.4%) 
- 田中 健太(3.2%) 
- 吉川 貴史(3.2%) 
- 及川 栞(3.0%) 

選手の認知度は個人競技のほうが固有名称で使われており総じて高い。団体競技の選手は比較すると個人での認知度は劣る。その中でもホッケーの個人選手の認知度は最下位と広く知られていないことが明らかとなった

日本代表の名称認知度

TOP3 & ホッケー日本代表

1. なでしこジャパン (サッカー日本女子代表)(67%) 
2. 侍ジャパン (野球日本代表) (66%) 
3. SAMURAI BLUE (サッカー男子日本代表) (36%) 
- ⋮
9. さくらジャパン (14%) 
- 10.サムライジャパン (13%) 

個人での認知度は落ちるものの、「さくらジャパン」「サムライジャパン」の名称は比較的知られている

ホッケーのイメージ

TOP 3

1. スピード感のある
2. 力強い
3. ダイナミックな

BOTTOM 3

1. おしゃれな
2. 誠実な
3. 将来性のある

→ホッケー経験者・ホッケー観戦経験有

ホッケー 現役競技者	現在は行っていないが ホッケー経験あり・	現地でホッケー 観戦経験有
ダイナミックな	楽しそう	ダイナミックな
リズム感のある	スピード感のある	スピード感のある
活気のある	活気のある	活気のある

TOP 3、BOTTOM 3は男女・年代別に見ても一貫していた。しかしホッケー経験者やホッケー競技観戦経験のある人は多少傾向が異なっており、実際見るとイメージが変わってくるのがわかる

調査結果サマリー③観戦経験、試合の取り組み

スポーツ観戦

観戦経験

1. ホッケーを現地で観戦した人は1.1%。野球(50%)とサッカー(27%)以外はすべて10%以下であるため、スポーツ観戦自体少ない
2. 他の競技は比較的TV・ネットでの観戦/ダイジェスト映像を観た人が多い中、ホッケーは見た人が13% (TV・ネット) と17% (ダイジェスト) と少ない (29競技中28位。29位はラグロス)

観戦意向

ホッケーへの関心度の低さからか現地・メディアを通じての観戦意向は低い

- 現地で観戦したい(4%, 26/29位)
- TVやネットで観戦したい(12%, 28/29位)
- ダイジェスト映像が観たい(13%, 28/29位)
- 興味ない(76%, 2/29位)



観戦経験の低さは他の競技と比べても低いですが、今後の観戦意向についても全体の中でも下から2番目 (最下位はラグロス) と低く、観戦したいと思わせる施策を実施する必要がある

足を運んでみたい試合会場での取り組み

TOP3

1. ファン感謝イベント
2. ルール解説
3. 競技体験コーナー



→また、その他として地元のグルメ・キッチンカー、限定スイーツ、ビアガーデンなど食に関する取り組みがあれば現地に足を運んでみたいと言った声が多数あった

競技を知ってもらうことが今後の関与への第一歩となるため、会場でのルール解説や競技体験の機会を設けることが大切

そのほかにもスポーツに興味がない人でも楽しめるようなグルメなどスポーツ以外の楽しみも取り入れることが好ましい

ホスピタリティパッケージの興味度

- 興味ある人は31%
- 特に年収が高いほど興味ある人が多い

興味あるホスピ取り組みTOP3

1. VIP席での観戦(62%)
2. ゲスト (元代表選手など) のトークショー(45%)
3. ホスピ会場にて試合前に飲食(43%)



2019年ラグビーワールドカップのホスピタリティ会場

まだスポーツ試合会場におけるホスピタリティの認知度の低さからか、興味あるとした人は1/3に留まった。今後認知が増えるにつれ興味ある人が増える可能性がある

調査結果サマリー④ファンクラブ・グッズについて

ファンクラブについて

ファンクラブ加入状況・加入意向

1. ファンクラブへの加入している人は31%、うち2/3は男性
2. 有料のファンクラブなら入りたくない人は34%

ファンクラブ適正価格

5つのファンクラブ特典シナリオをベースに適正価格を算出した

特典	シナリオ①	シナリオ②	シナリオ③	シナリオ④	シナリオ⑤
レプリカユニフォーム	✓				
オリジナルTシャツ	✓	✓	✓		
スポーツタオル	✓	✓		✓	
ペアチケット招待券	✓	✓			
ホームゲームチケット先行発売	✓	✓	✓	✓	✓
会場バックヤードツアー参加権	✓				
サイン会・写真会参加権	✓	✓			
ファン感謝デー招待	✓	✓	✓	✓	✓
メールマガジン配信	✓	✓	✓	✓	✓

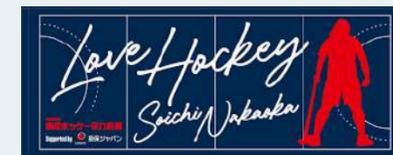
適正価格 5,214円 3,881円 2,779円 2,274円 1,793円

一定数ファンクラブに加入している人がいることから、特典と適正価格のバランスを観ながらファンクラブの開設を検討してもいい

グッズ購入意向

購入したい好きなスポーツチームのグッズ TOP 3

1. スポーツタオル・ハンカチ



2. Tシャツ



3. ユニフォーム



- 男性はTOP3がTシャツ、ユニフォーム、スポーツタオル・ハンカチと衣服類の購入意向が高い
- 女性のTOP3はスポーツタオル・ハンカチ、Tシャツ、エコバッグとなっているが、男性と比較すると日常的に使用するようなもの（タオル、エコバッグ、ボールペン・シャーペン、クリアファイル、キーチェーンなど）の購入意向が高い

予想される来場者の特性を観ながら、どのグッズをどのイベントで販売するのかというマーチャンダイジング戦略を検討する余地あり

調査結果サマリー⑤メディア利用について

メディア利用について



- テレビ（地上波・BS）：使用メディア媒体として最も高く、その中でも民放地上波が一番日常的に使用されている
- 有料放送（WOWOW, J SPORTSなど）：使用率が10%前後と低い
- 無料動画配信サービス：YouTubeが85%以上と圧倒的に使用されており、民放地上波（90%）に次ぐ勢い。年代関係なく幅広く見られている
- SNS：LINE、インターネットニュース、Twitter、Instagramが使用頻度が高かった
- その他：新聞、ラジオなどについては年配層での使用頻度が高かった

これらのメディア使用特性・頻度を考慮し、
メディア露出を増やしていくことで興味関心を拡大させる

スポーツ関連情報の情報源

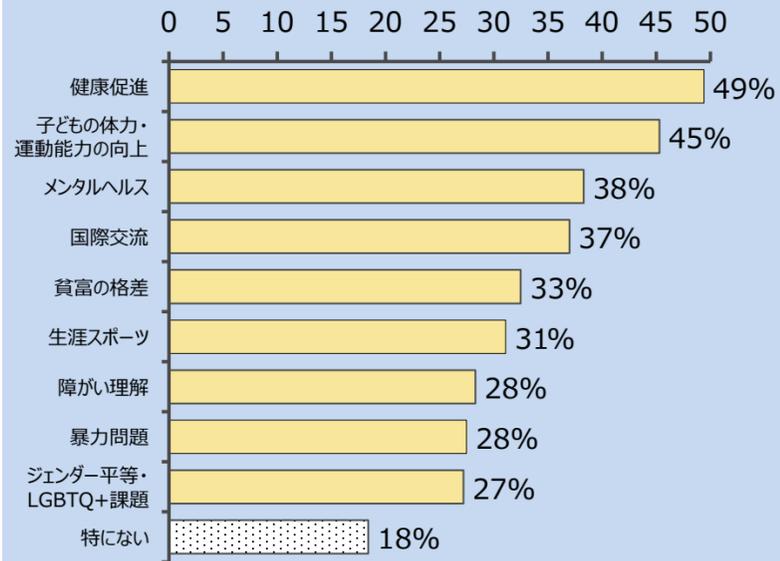
- 圧倒的にスポーツ関連情報の情報源としてテレビとインターネットニュースが73% & 47%と高かった
- しかし年齢によって大きく特性が異なる

TOP 3	1	2	3
18才/19才	テレビ	YouTube	インターネットニュース
20才~24才	テレビ	Twitter	インターネットニュース
25才~29才	テレビ	インターネットニュース	Twitter
30才~34才	テレビ	インターネットニュース	YouTube
35才~39才	テレビ	インターネットニュース	YouTube
40才~44才	テレビ	インターネットニュース	YouTube
45才~49才	テレビ	インターネットニュース	新聞
50才~54才	テレビ	インターネットニュース	新聞
55才~59才	テレビ	インターネットニュース	新聞
60才以上	テレビ	インターネットニュース	新聞

テレビ・インターネットニュースでの露出を今後意識しながら広報活動を実施すべきだが、
年齢的特徴も考慮したうえで実施することが好ましい

調査結果サマリー⑥ 社会貢献・ボランティア活動

スポーツ団体が取り組むべき社会貢献活動



- ジェンダー平等・LGBTQ+課題についてはさほど他と比較し重要視されていない
- しかし年齢別にみると、10代でのジェンダー平等・LGBTQ+課題意識は48%と高い
- 60歳以上は全体的に社会貢献活動自体への興味が薄いように見受けられる。しかしメンタルヘルスや障がい者理解に対してだけは他の年齢層よりも意識が高い

年齢別に興味関心が高い取り組みから初めて行くことも検討

ボランティア・社会貢献活動について

参加経験

- 参加したことがない人が61%とボランティア文化が日本に根付いていないことが明らかとなった
- 参加した人の中では地域/街づくり、子供/教育に関連した参加が高かった
- スポーツに関連したボランティアは7%と相対的に高い方だった

参加きっかけ

- 自分の意思での参加が半数を超えたが、学校の授業や講習があったことがきっかけ、友人知人に勧められたことがきっかけとした人も17-18%程度いた

今後の参加意向

- 38%が今後の参加意向はないとしたが、30%は興味関心があれば、27%は時間に余裕があれば参加したいと状況に応じては参加の意思が窺われた
- 頻度としては、無理がない程度に月2回～2か月に一回ぐらいの頻度が最も多かったが、10代は参加意欲は高いが頻度は年数回とほかの年齢層と比較すると少ない
- 今後の活動したい内容としては地域/街づくり(34%)、子供/教育(32%)が最も高いが、スポーツも23%と比較的高い
- 人道的な関係した活動（例：障がい者、人権、NPO/NGO支援）についてはあまり参加意欲高くない

スポーツ大会でのボランティアについて

- スポーツ大会のボランティア参加意向は23%程度
- 年配者は役割へのこだわりは少ないが10代などでは特定の役割にて参加したい人が多い
- その中でも受付やユニフォーム配布、ごみ分別や道案内など比較的役割がわかりやすく、スキルを求められないものをやりたいとした人が多かった



自分の意思で参加する人が大半いるため、興味を持ってくれそうなボランティアがあるということを伝えて、頻度も無理ない範囲でと参加を促すことが好ましい

募集をする際には具体的なイメージを持たせる、そして参加したい・役立つことができるんだとわかるようにするために具体的なボランティアの役割を明示の上希望を取ることが参加増加につながるかもしれない





公益社団法人
日本ホッケー協会

2022年3月9日

関係者各位

公益社団法人日本ホッケー協会

**品川区、日本ホッケー協会・東京都ホッケー協会による
「オフィシャル社会共創パートナー協定」の締結について**

平素は、当協会に格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、公益社団法人日本ホッケー協会（会長：中曽根 弘文）、品川区（区長：濱野 健）、及び一般社団法人東京都ホッケー協会（会長：和田 明仁）は、「オフィシャル社会共創パートナー協定」を締結し、今後相互協力を実施するということで合意致しましたのでお知らせいたします。

・品川区とホッケーについて

品川区と公益社団法人日本ホッケー協会、一般社団法人東京都ホッケー協会は、東京 2020 オリンピック競技大会の招致においてホッケーの会場が品川区内とされたことを契機に、これまで7年間にわたって相互連携の下、ホッケー教室や区立の全小学校・中学校・義務教育学校での体験教室の実施、地域イベントでの体験会などを通じて競技の普及・啓発を推進してきました。

東京 2020 オリンピック競技大会においては地域が一丸となった応援が展開されるなど、ホッケーを通じたまちづくりは、世代を問わないコミュニティづくりへと発展を遂げています。

・「オフィシャル社会共創パートナー協定」について

本協定締結により、三者はこれまでの成果を踏まえ、さらなる連携の強化と競技の普及・振興を通じて地域が活性化することを目指します。

【本件に関する取材申し込み、お問い合わせにつきましては下記までお願いいたします。】

公益社団法人日本ホッケー協会 事務局 坂本・梅本

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

電話番号：03-6812-9200 FAX番号：03-6812-9210

E-mail：sakamoto@japan-hockey.org

E-mail：umemoto@japan-hockey.org

【調印式後の記念撮影】

左から：品川区長 濱野健 様、日本ホッケー協会 会長 中曽根弘文、東京都ホッケー協会 会長 和田明仁（撮影のためにマスクを一時的に外しております）



【同日実施された「しながわホッケーファンゾーン実行委員会 準備会議」での記念撮影】
（撮影のためにマスクを一時的に外しております）



2021/12/1

公益社団法人 日本ホッケー協会

日本ホッケー協会 デジタルマーケティングスペシャリスト人材（副業兼業）の募集

1. 募集目的・背景

日本ホッケー協会(以下、JHA)は 2019 年に 2030 年までの長期戦略 (Japan Hockey Road to 2030) を策定し、2030 年にワールドカップを誘致・開催することを大きなマイルストーンと設定し、様々な改革に取り組んでおります。これはデータベースの構築やパートナーパッケージの見直しを含むマーケティングまで多岐に渡っておりますが、その中で横断的にデジタルマーケティングの運用・活用についても積極的に行っていくとしています。今年の夏、東京オリンピックという一大イベントが開催され、JHA はそれに合わせて国際ホッケー協会(FIH)が東京 2020 大会に向けて実施した#HockeyInvites キャンペーンの国内でのコンテンツ展開を日本ホッケー協会 (JHA) にて実施しました。しかしこの試験的に実施したデジタルマーケティングの専門ではない人材での運用には限りがあり、その効果は残念ながら大変限定的なものとなりました。そのためこの度 Japan Hockey Road to 2030 のデジタルマーケティングを進めて行くにあたり、Japan Hockey Road to 2030 を含めたデジタルマーケティングの戦略策定及び運用統括を行うデジタルマーケティングの専門人材を副業・兼業にて募集することになりました。

【日本ホッケー協会について】

公益社団法人 日本ホッケー協会は、我が国におけるホッケー界を統轄し、代表する団体として、ホッケー競技の普及及び振興に関する事業を行い、国民の体力の向上とスポーツ精神の涵養に寄与することを目的としています。2018 年アジア大会での男女アベック優勝、2021 年に開催された東京オリンピックに男子・女子代表共に出場し、今後ホッケーの発展を行い、マイナースポーツから脱却すべく活動しております。更に 2023 年には創立 100 周年を迎え、2030 年に東京オリンピックのレガシーおよび日本におけるホッケー発展のためにワールドカップを招致することを目標とし Japan Hockey Road to 2030 を推進しています。

【Japan Hockey Road to 2030 概要】

❖ 背景

JHA は 2019 年度初頭から、如何にホッケーを「する」「みる」「ささえる」人々 (= Hockey Family) を増やし長く支持されるか、という課題に対する取り組みを開始した。具体的には、協会としての理念・ビジョン・スローガンの再定義を行い、2030 年という長期を見据えた上での事業計画である「Japan Hockey Road to 2030」を策定し、2020 年 5 月には理事会承認を得ている。

この Japan Hockey Road to 2030 は、これまでの強化事業や競技大会の開催といった伝統的な NF（競技団体）の事業に加えて、組織改革・多くのステークホルダーとのコミュニケーション・財源確保・社会貢献・東京 2020 レガシーの創出を事業の軸に加えて、全体のバランスを大きく変更するものである。また、日本のホッケー界の共通目標として 2030 年にホッケーワールドカップを日本に招致開催することを掲げ、東京 2020 開催のタイミングをきっかけに、組織全体として大きく飛躍する準備が整いつつある。

❖ 概要

Japan Hockey Road to 2030 は日本ホッケー協会として今後 10 年の活動の基盤となる中長期戦略である。2030 年 WC 招致・開催を柱とした Japan Hockey Road to 2030 プロジェクトを着実に実行していくために、これまでは協会の経営資源をなかなか投下しきれていなかった戦略的なマーケティング・普及事業に本腰を入れ、ホッケーを「する」人のみならず、「みる」人や「ささえる」人の拡大に取り組むことを目的とする。

現在 Japan Hockey Road to 2030 では JHA が抱える課題や目的を達成するために必要なことを整理し明らかになった 9 つの重点領域ごとに過去 1 年進めている。



2. 仕事内容

Japan Hockey Road to 2030 の中でもこれら 9 つの重点領域のうち、特に③コミュニケーション、⑤財源、⑥普及部分に横断的に関わってくる、a) Hockey Family データベース構築、b) パートナーパッケージの見直し・新規価値創出という取り組みにおいて、戦略的なデジタルマーケティングプランの構築及び実施サポート頂きます。

ただし、JHA 全体としてのデジタルマーケティングの取り組みの中でこれらをどのように運用していくかということも明確にして頂きたいため、JHA 全体のデジタルマーケティング戦略も併せて策定頂ける副業・兼業人材をこの度募集いたします。

<想定される業務>

下記のような業務をお任せする予定です。

2022年3月末まで

- Hockey Family 拡大のためのデジタルメディア戦略の構築

2022年4月以降の業務案（戦略次第で下記内容は再検討いたします）

- Hockey Family データベースの活用した JHA のデジタルマーケティング活動の戦略構築・ディレクション・実行
- プロモーション戦略の企画・実行
- メディアと連動した SNS・Web 広告等での PR
- 事業戦略・マーケティング担当や外部の制作会社など社内外との連携

※なお、現在 JHA にて運用するデジタルプラットフォームは下記が挙げられますが、戦略の方向性次第では拡大・縮小することも検討することと致します。その点についても戦略構築頂く際にご検討ください。

- JHA ホームページ
- Facebook: JHA（協会アカウント）, Hockey Japan（日本代表アカウント）
- Twitter: JHA, Hockey Japan
- Instagram: JHA

3. 求める人材像・応募資格

【必須(MUST)】

- 社会人経験 10 年以上（内 5 年以上デジタルマーケティング分野での経験であることが望ましい）
- デジタルマーケティング戦略構築・実行支援の経験および、これらにおいて高い実績を残された方
- ロジカルかつ柔軟でクリエイティブな発想ができる方
- ゼロベースで新しいことを考えることが好きな方
- スピード感と行動力を持って自発的に PDCA を回すマネジメント能力のある方
- プロジェクトマネジメントの経験

【歓迎(WANT)】

- スポーツ業界でのデジタルマーケティング戦略構築・実行支援の経験
- 広告代理店や制作会社での何らかの経験をお持ちの方
- バイタリティにあふれ、何ごとにも熱意をもって挑戦することができる方
- 良好かつ円滑なコミュニケーション能力があり、社内外のチーム、人を巻き込んだリーダーシップ

ブが取れる方

- ホッケーに打ち込んだ経験のある方
- ビジネスレベルの英語能力
- スポーツ界で働きたい方

4. 得られるキャリア価値

- まだマイナー競技であるホッケーの将来を構築していくプロセスに携われる
- 東京 2020 大会のレガシーをデジタルマーケティングを通じて伝えることに携われる
- スポーツ・ホッケーの新たな未来を創り出す仕事に携われる
- 自主性を持って仕事を行うことができる

5. 勤務地

原則リモート

※ただし定期的に日本ホッケー協会事務局（東京都）での打合せ及びオンラインでの会議を行います

6. 労働条件

- 週 2 日相当の勤務を想定しています。詳細については希望を踏まえながら調整いたします（主にリモートワーク）
- 報酬：月額一律 15 万円(税別、交通費・出張費などは実費支払い)
- 雇用形態：社員雇用ではなく、業務委託契約になります
- 契約条件：2022 年 1 月から
- 業務委託期間：まずは 2022 年 1 月から 3 月の 3 か月間を想定しておりますが、契約期間終了後業務評価をし、年度毎での契約更新を行います
- なお、ご応募にあたっては必ず現在の勤務先の副業関連規定を順守し、就業前に現勤務先にて必要とされる申請手続き等をご自身の責任においてご対応いただきますようお願いいたします。

担当：公益社団法人 日本ホッケー協会 採用担当